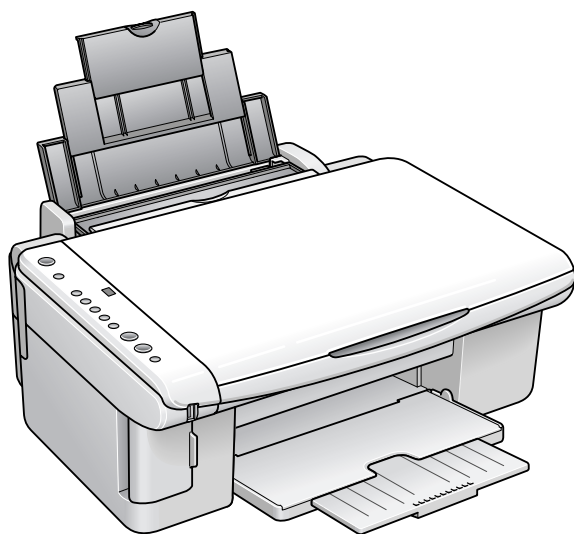
EPSON

Calorio

PM-A700

操作ガイド

PM-A700 だけで写真プリントやコピーをする方法、
およびパソコンとつないで使う場合の基本手順を
説明しています。

── 本書は製品の近くに置いてご活用ください。──

本書の内容

もくじ

本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。それぞれのマークには次のような意味があります。

ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの対処方法、また知っておくと便利な情報を記載しています。

補足情報や制限事項を記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

各部の名称と働き

1 エッジガイド

セットした用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

2 PictBridge/USB DIRECT-PRINT 対応機器接続コネクタ

PictBridge/USB DIRECT-PRINT に対応したデジタルカメラを接続するコネクタです。

3 メモリカードスロット

メモリカードを差し込むスロットです。セット可能なメモリカードについては以下をご覧ください。
本書 10 ページ「メモリカードのセット方法」

メモリカードスロットのカバーは、メモリカードのセット/取り外し時以外は閉じてお使いください。

4 メモリカードランプ

メモリカードセット時に点灯し、メモリカードへのアクセス中に点滅します。

5 用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

6 オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に連続して給紙します。

7 給紙口カバー

本体内部に異物が入るのを防ぐカバーです。

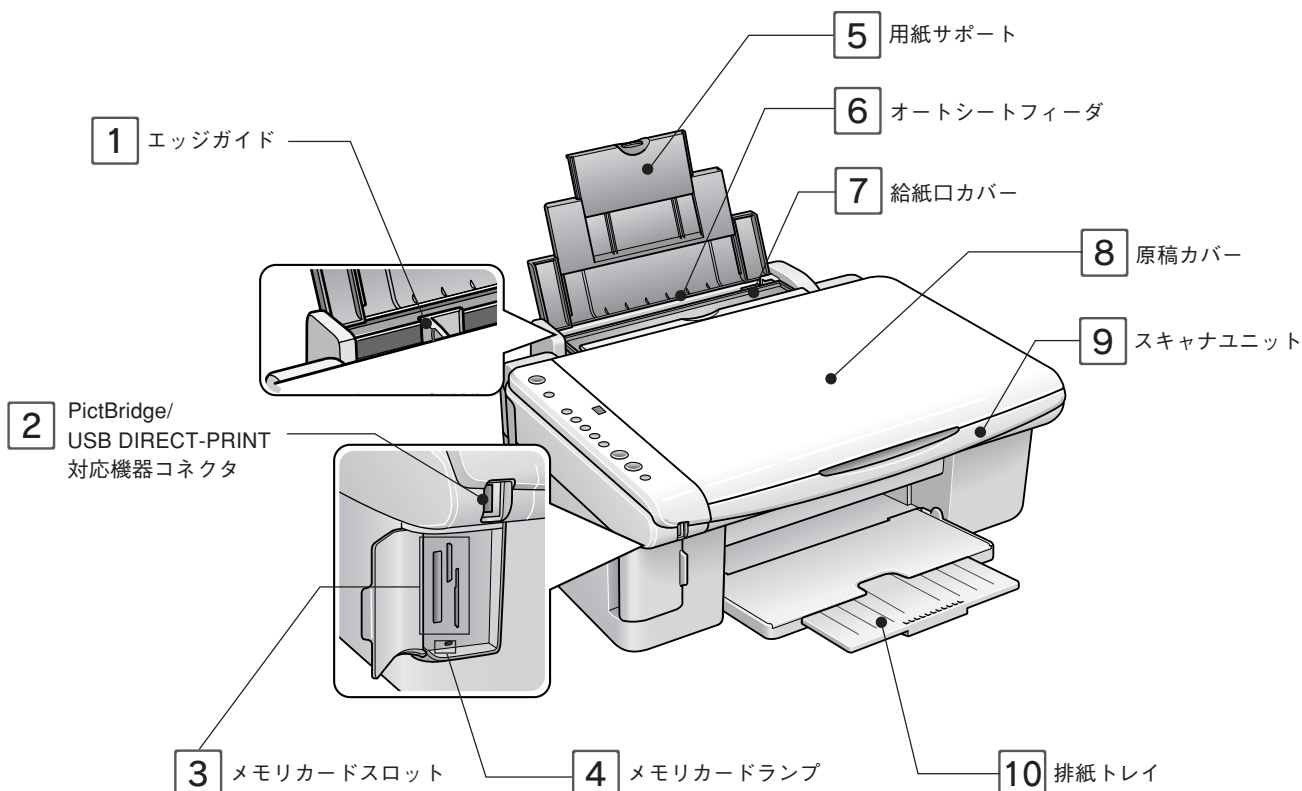
8 原稿カバー

コピーやスキャナで原稿を読み取るときに開けて、原稿をセットします。通常は原稿をセットした後、閉じて外部の光をさえぎります。厚い本や原稿台よりも大きな原稿をセットするときは、取り外すこともできます。

9 スキャナユニット

インクカートリッジの取り付けや交換時、用紙が詰まったときなどに開けます。
印刷中、スキャン中、コピー中は開けないでください。

10 排紙トレイ

印刷された用紙を保持します。

11 インク吸収材（内部）

四辺フチなし印刷時に、はみ出したインクを吸収します。内部に付いたインクはふき取らずに、そのままお使いください。

12 プリントヘッド（ノズル）

インクを用紙に吐出する部分です。外からは見えません。

13 交換の必要なインクカートリッジ確認位置

インクランプが点灯 / 点滅しているときに インク ボタンを押すと、プリントヘッドがこの位置に移動します。マークの前にくるインクカートリッジが交換の必要なカートリッジです。

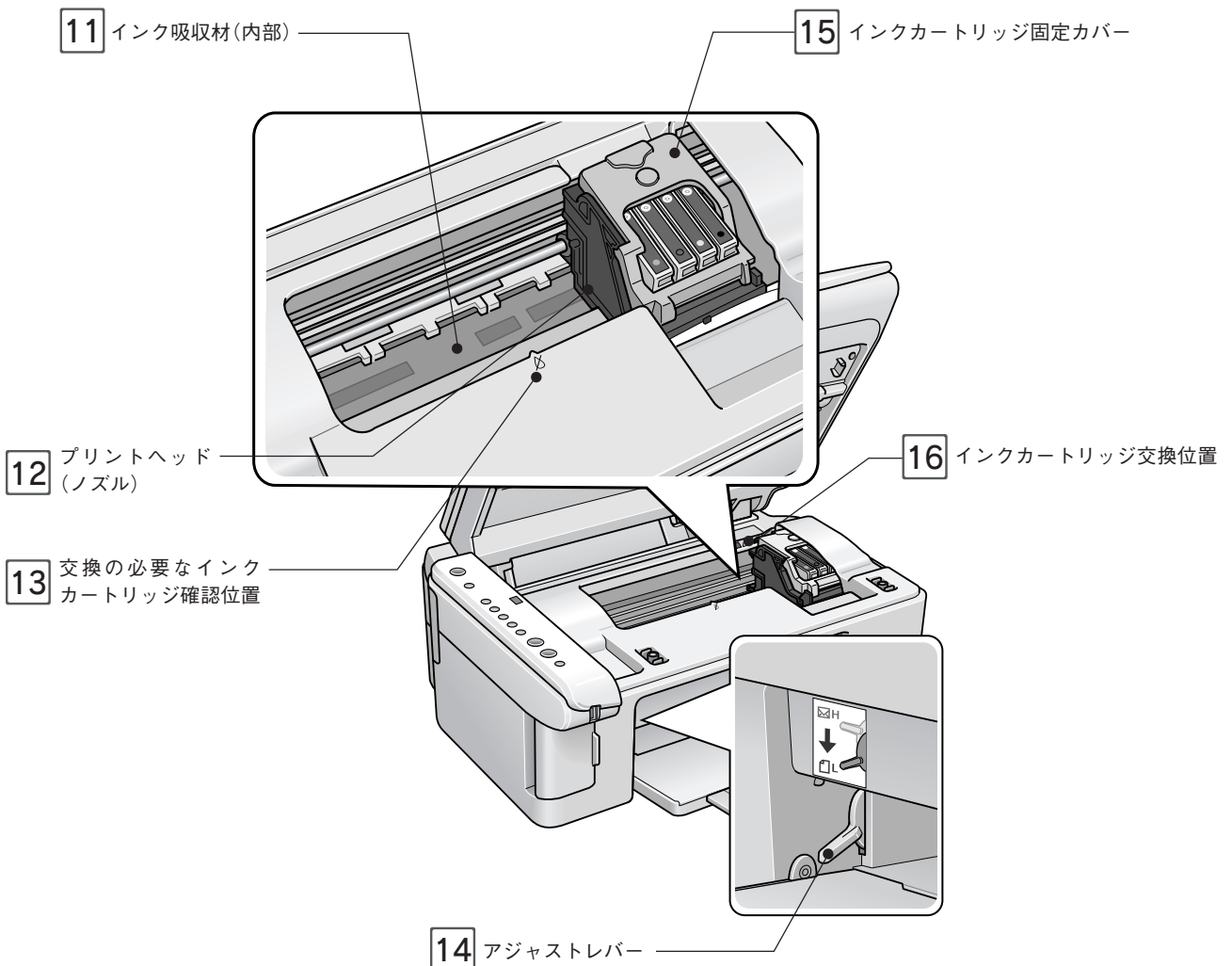
14 アジャストレバー

プリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。
通常は下の位置（用紙マークの位置）で使用します。
封筒などの厚い紙を使用する場合は、上（封筒マークの位置）にスライドさせます。

15 インクカートリッジ固定カバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に開けます。取り付け後、カバーを閉じることでカートリッジが固定されます。

16 インクカートリッジ交換位置

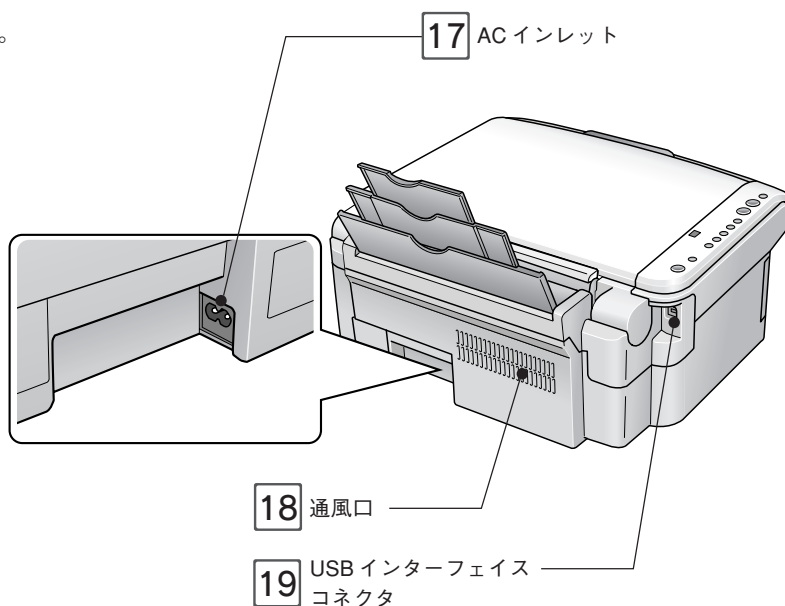
インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

17 AC インレット

電源コードのプラグを接続します。

18 通風口

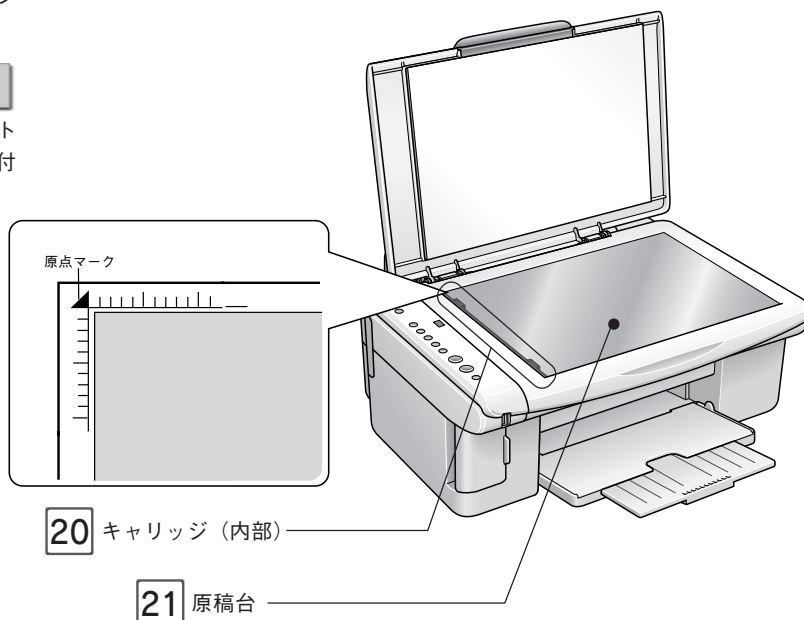
本製品の加熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。
設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。
また通風口のそばには物を置かないでください。

19 USB インターフェイスコネクタ

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

20 キャリッジ（内部）

ガラス面の下の内部にある棒状の部品で、原稿を照射する蛍光ランプと、反射した光を読み取るセンサが付いていて、取り込み時に移動します。
取り込み前のキャリッジの待機位置（左端）をホームポジションといいます。

21 原稿台

原稿の取り込みたい面を下にして置きます。原稿のセット位置を示す原点マークと、原稿の大きさを示す目盛りが付いています。

操作パネルの各部の名称と働き

1 電源 ボタン

本製品の電源をオン / オフします。

2 インク ボタン

- 通常時に押すと、プリントヘッドがインク交換位置に移動します。
  インクが残り少ないときやインクがないときに押すと、プリントヘッドが交換の必要なインクカートリッジ確認位置に移動します。詳しくは以下をご覧ください。
  本書 26 ページ「インクカートリッジの交換」
- 3秒間押したままにするとプリントヘッドのクリーニングを行います。

3 メモリカード印刷設定 ボタン

※メモリカード印刷時のみ使用

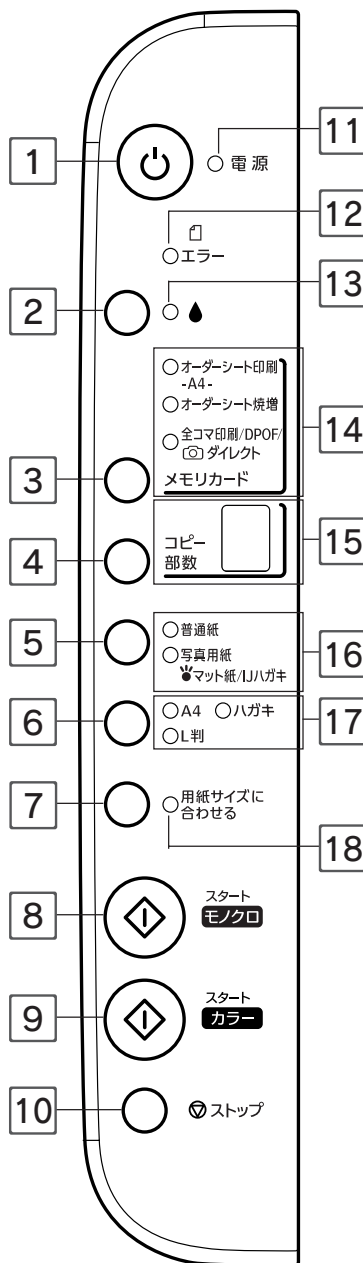
- メモリカード印刷時の印刷方法を選択します。
  設定項目は以下の通りです。
  ・オーダーシート印刷 -A4-
  ・オーダーシート焼き増し
  ・全コマ印刷 /DPOF 印刷 / ダイレクト
  各印刷方法の詳細については、以下をご覧ください。
  本書 10 ページ「メモリカードのセット方法」
  本書 12 ページ「写真を選んで印刷する - オーダーシート印刷 -」
  本書 16 ページ「すべての写真を印刷する」
  本書 17 ページ「デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF 印刷）」
- コピーモード時に押すとメモリカード印刷モードに切り替わります。

4 コピー部数 ボタン

※コピー時のみ使用

- コピー部数を設定します。
  1 回押すごとに設定部数が 1 枚ずつ増えます。
  「9 枚」を設定した状態で押すと「Ξ」の表示になり、20 枚コピーモードになります。20 枚コピーモードについては以下をご覧ください。
  本書 9 ページ「こんなときは」
- メモリカード印刷モード時に押すとコピーモードに切り替わります。

5 用紙種類設定 ボタン

コピーまたは印刷する用紙の種類を選択します。
用紙種類の選択項目は以下の通りです。
普通紙・写真用紙・マット紙 /IJ ハガキ

6 用紙サイズ設定 ボタン

コピーまたは印刷する用紙サイズを選択します。
用紙サイズの選択項目は以下の通りです。
A4・L 判・ハガキ

7 用紙サイズに合わせる ボタン

※コピー時のみ使用

この設定にしておくと、設定した用紙サイズに合わせて自動的に拡大 / 縮小してコピーされます。

8 モノクロスタート ボタン

モノクロコピーを実行します。

9 カラースタート ボタン

カラーコピーを実行します。

10 ストップ ボタン

- 印刷中に押すと印刷を中止して用紙を排紙します。エラー対応後に押すとエラー状態が解除されます。
- コピー時に ストップ ボタンを押しながら モノクロスタート 、または カラースタート ボタンを押すと、ドラフトコピー（レイアウト確認用の高速コピー）を実行できます。
  ※用紙サイズが A4、用紙種類が普通紙の場合のみ対応。
  ※通常のコピーに比べてコピー品質は低下します。

11 電源ランプ

電源オン時に点灯し、データ処理中、終了処理中、インクカートリッジ交換作業中、およびクリーニング中に点滅します。

12 エラーランプ

用紙関係のエラーが発生したときに点灯します。他のランプとの組み合わせで、その他のエラーを示す場合もあります。

13 インクランプ

インク関係のエラーが発生したときに点灯 / 点滅します。他のランプとの組み合わせで、その他のエラーを示す場合もあります。

14 メモリカード印刷設定ランプ

選択された印刷方法のランプが点灯します。

15 コピー部数表示部

コピー部数を表示します。
20 枚コピーモード時は「Ξ」が表示されます。
省電力モード時には「.」が点滅表示されます。

16 用紙種類設定ランプ

［普通紙］設定時には［普通紙］のランプが、［写真用紙］設定時には［写真用紙］のランプが点灯します。［マット紙 /IJ ハガキ］設定時には［写真用紙］のランプが点滅します。

17 用紙サイズ設定ランプ

選択された用紙サイズのランプが点灯します。

18 用紙サイズに合わせるランプ

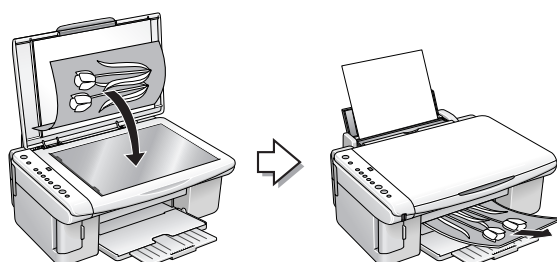
［用紙サイズに合わせる］の設定時に点灯します。

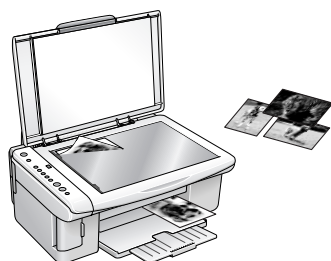
補足情報

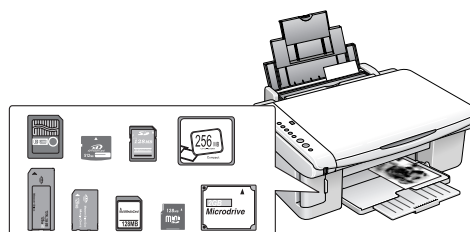
ランプ表示の詳細については、以下をご覧ください。
本書 54 ページ「ランプ表示一覧（エラー時）」
本書 58 ページ「ランプ表示一覧（通常時）」

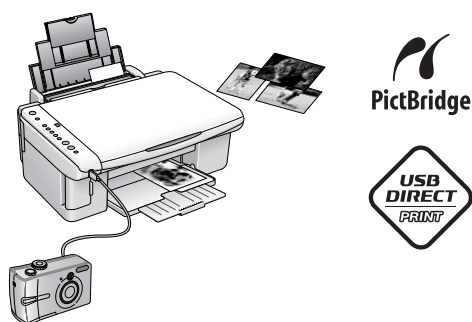
こんなことができます

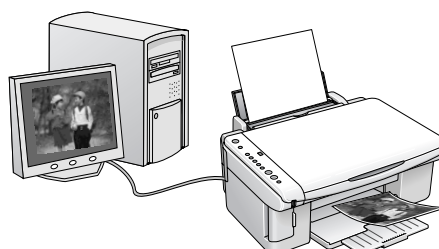
手軽に美しく！簡単操作でモノクロ/カラーコピー（☞6 ページ）

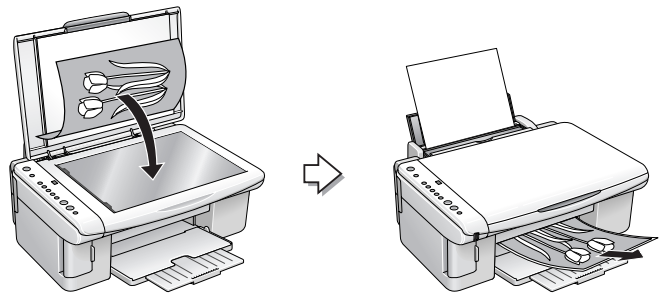
パソコンと接続しなくても、シンプルなパネル操作で
簡単・スピーディにコピーが楽しめます。

写真用紙へのフチなしコピー※が可能

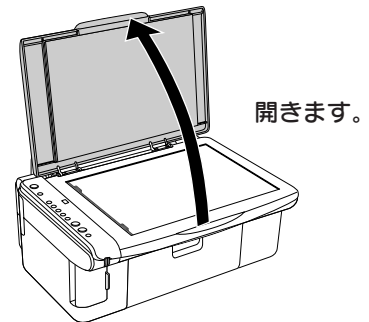
ネガがない写真を焼き増ししたいときなどには、
写真用紙へのカラーコピーが便利です。
※「用紙サイズに合わせる」設定時

メモリカードから写真プリント（☞10 ページ）

メモリカード内の写真をパソコンを使わずに直接印刷
することができます。

対応デジタルカメラをUSB接続して直接印刷（☞18 ページ）

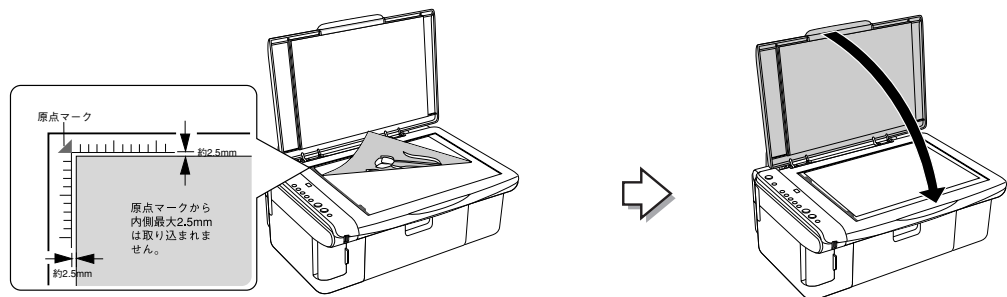
PictBridgeまたはUSB DIRECT-PRINTに対応したデジタル
カメラを USB 接続することで、デジタルカメラからの直接
印刷ができるようになります。

パソコンと接続すればもっと便利に！

パソコンと接続すれば、高画質プリンタ、高画質スキャナとして
ご活用いただけます。
また、メモリカード内の写真をパソコンに保存するときなどに、
メモリカードドライブとしてお使いいただくこともできます。

コピー方法

コピーの手順について説明します。

① 原稿をセットします

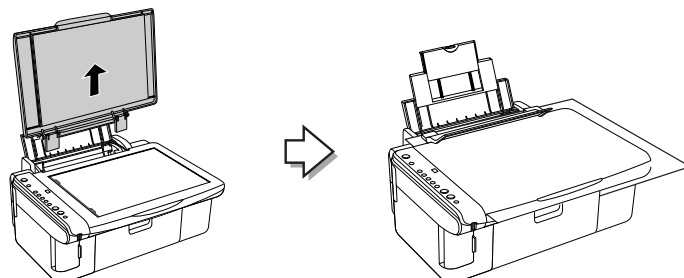
1 原稿カバーを開きます。

2 コピー面を下にして原稿をセットし、原稿カバーを閉じます。

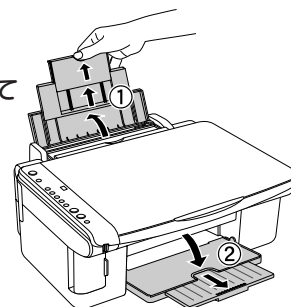
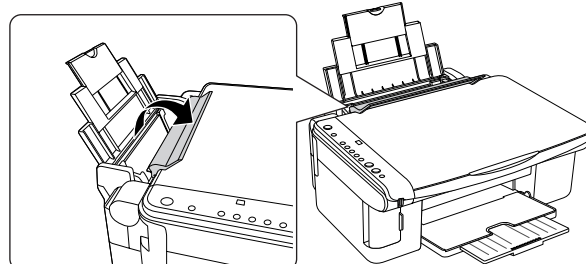
① 原稿を原点マークに合わせ、図の向き（横長の向き）に置きます。L 判写真も横長の向きに置きます。

② 原稿カバーを静かに閉じます。

注意

- 原点マークから内側最大 2.5mm は取り込まれません。
- 原稿カバーは、無理に後ろに倒さないようにしてください。
- 取り込み面が平らな原稿を使用してください。取り込み面がゆがんでいると、取り込んだイメージもゆがみます。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。
- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま長期間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。
- 原稿カバーの上に物を置かないでください。
- 上から強い力をかけないでください。原稿カバーや原稿台が破損するおそれがあります。

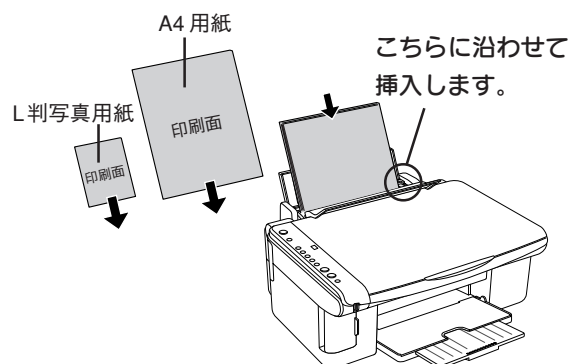
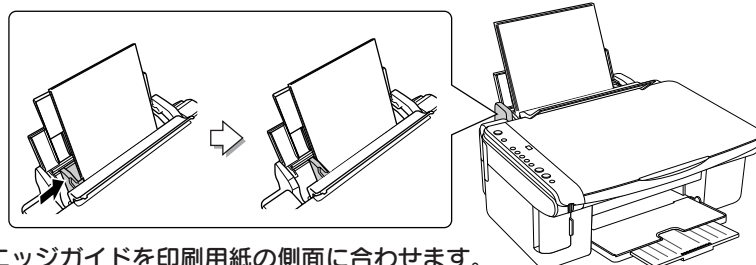
原稿台より大きい原稿をセットする場合は

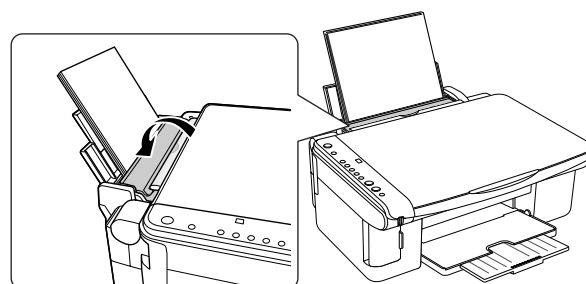
原稿カバーを取り外して原稿をセットします。

② 用紙をセットします

1 用紙サポートと排紙トレイを引き出します。

2 給紙口カバーを手前に起こします。

手前に起こします。

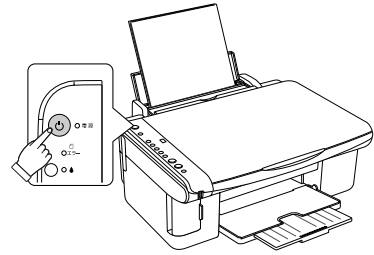
3 印刷面を手前にして縦方向に印刷用紙を挿入します。

使用可能な印刷用紙やセット可能枚数などの注意事項は、以下をご覧ください。

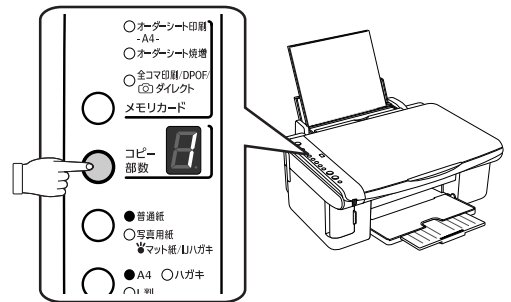
☞ 本書46ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

4 エッジガイドを印刷用紙の側面に合わせます。

エッジガイドを印刷用紙の側面に合わせます。

5 給紙口カバーを戻します。

戻します。

③ コピーの設定をして実行します

1 本製品の電源をオンにします。

2 コピー部数を設定します。

9部まで設定できます。10部以上コピーしたい場合には以下をご覧ください。
☞本書9ページ「10部以上コピーしたい場合は」

コピー部数 ボタンを押して設定します

3 操作パネルでコピーの設定をします。

① セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。
マット紙/IJハガキ選択時は［写真用紙］のランプが点滅します。
☞本書46ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」

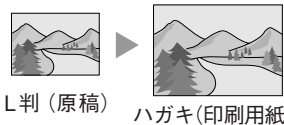
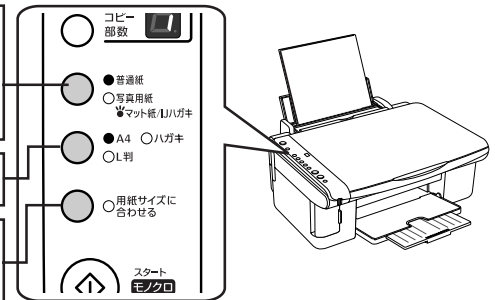
② セットした用紙に合わせて用紙サイズを選択します。

③ コピーしたい原稿と印刷用紙のサイズが異なる場合は、［用紙サイズに合わせる］を設定します。等倍でコピーしたい場合は、設定をオフにします。
設定時はランプが点灯します。

＜設定する例＞

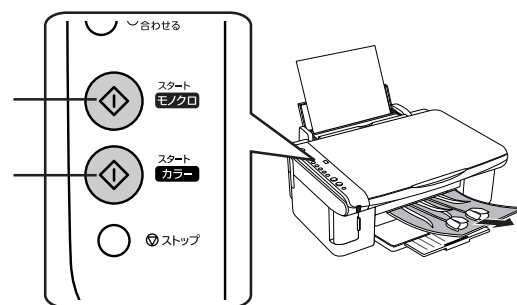
L判（原稿） ▶ ハガキ（印刷用紙）

＜設定しない例＞

 L判（原稿） ▶ L判（印刷用紙）

補足情報

フチあり、フチなしなどの四辺の余白の設定は用紙種類、用紙サイズ、［用紙サイズに合わせる］の設定に合わせて自動的に設定されます（任意の設定に変更することはできません）。詳しくは下表をご覧ください。

［用紙サイズに合わせる］の設定	用紙種類	用紙サイズ	四辺の余白
なし	普通紙	A4	各辺に3mmのフチあり
		ハガキ	各辺に1.5mmのフチあり
	写真用紙 マット紙/IJハガキ	A4、L判、ハガキ	各辺に1.5mmのフチあり
あり	普通紙	A4	各辺に3mmのフチあり
		ハガキ	四辺フチなし
	写真用紙 マット紙/IJハガキ	A4、L判、ハガキ	四辺フチなし

コピーを実行します。

コピー中は原稿カバーに触れないようにしてください。原稿が動き、コピー結果にズレが生じる場合があります。

補足情報

- コピーを途中で止めたい場合は、ストップボタンを押します。
  コピーが中止され、印刷途中の用紙が排紙されます。コピーが中止されるまでには、多少時間がかかる場合があります。
- 原稿サイズとコピー結果のサイズは、用紙の給紙誤差や原稿の読み取り誤差などにより、完全に一致しない場合があります。

こんなときは

- **文字や写真の部分だけが拡大コピーされる、または原稿の余白部分が実際より大きくコピーされる場合は**
  ［用紙サイズに合わせる］を設定すると、原稿の内容（色）がある範囲をサイズとして認識し、その範囲をコピー用紙のサイズに合わせて拡大/縮小してコピーします。
  そのため、原稿の周囲に白い部分があった場合、白い部分が無くなって拡大コピーされる、または逆に予期せぬ白い部分が生じるなど、正しくコピーできないことがあります。このような場合は、［用紙サイズに合わせる］を設定せずにコピーを行ってください。

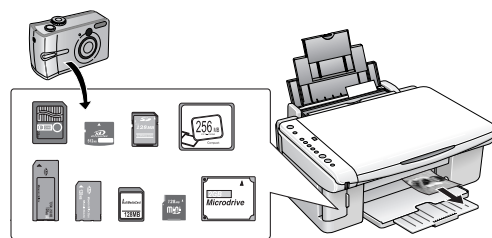
- **10部以上コピーしたい場合は**
  コピー部数は9部までしか設定できませんが、コピー部数表示部に［三］を表示させると、20部まで連続してコピーすることができます。
  10部以上のコピーは、以下の手順で行ってください。

  ① コピー部数ボタンを何回か押して、コピー部数表示部に［三］を表示させます。
  （［三］は、［9］の次に表示されます。）
  ② コピーしたい枚数分の用紙を、用紙サポートにセットします。
  ③ 用紙種類、用紙サイズなど必要な項目を設定します。
  ④ モノクロスタートボタン、またはカラースタートボタンを押してコピーを実行します。

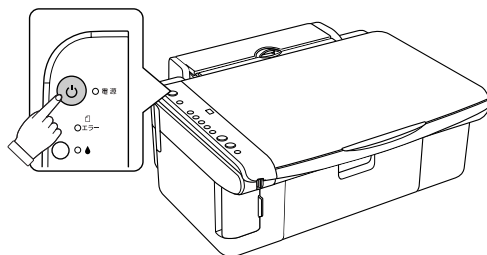
  - セットした用紙が20枚以上の場合は、20枚までコピーして、正常停止します。
  - セットした用紙が20枚より少ない場合は、用紙が無くなった時点で、用紙無しエラーで停止します（エラーランプが点灯します）。その場合は、ストップボタンを押して、エラーを解除してください。
  - 20部よりも多くコピーしたい場合は、上記の操作を繰り返してください。

以上で、コピーの手順説明は終了です。

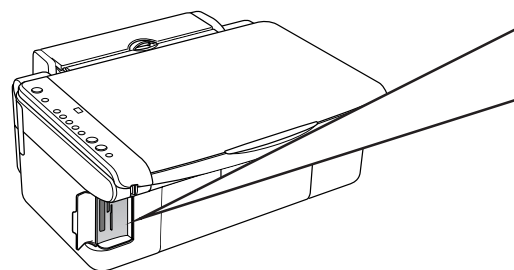
メモリカードのセット方法

本製品にメモリカードをセットします。

1

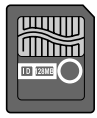
本製品の電源をオンにします。

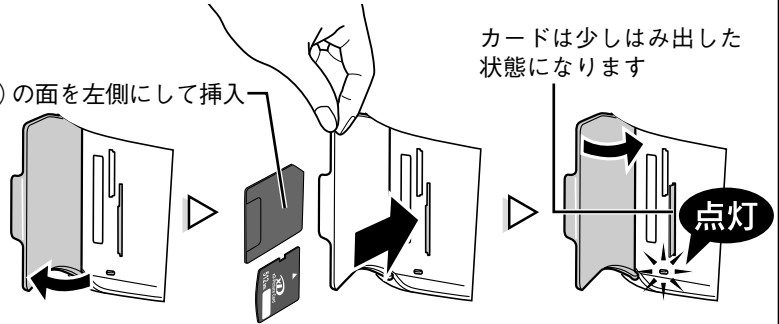
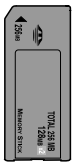
2

メモリカードスロットのカバーを開け、メモリカードをセットします。

メモリカードの種類によってセットするスロットが異なりますので、次ページの表をご覧いただき、お使いのメモリカードとスロットの位置を確認してください。メモリカードが正常にセットされるとメモリカードランプが点灯します。

注意

- メモリカードの向きをよく確認してからセットしてください。向きを誤るとメモリカードや本製品の破損につながるおそれがあります。
- メモリカードを正しくセットすると、スロットからメモリカードがはみ出した状態になりますが、スロットの奥まで正しく差し込まれていれば問題ありませんので、無理に押し込まないでください。無理に押し込むとプリンタやメモリカードの破損につながるおそれがあります。

補足情報

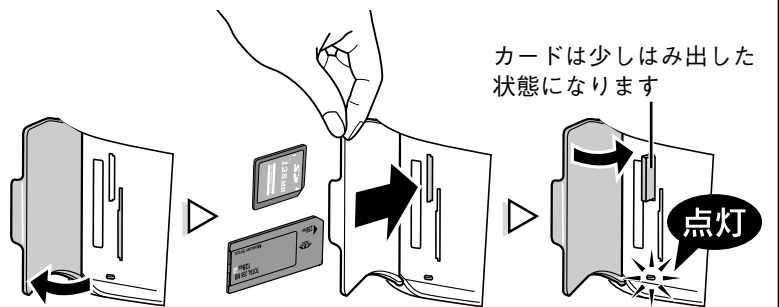
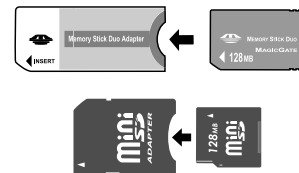
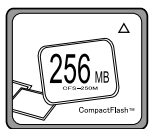
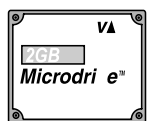
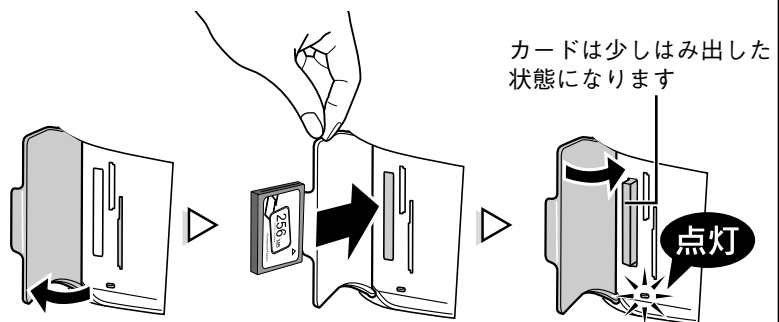
- 複数のメモリカードを一度にセットしないでください。複数のメモリカードを同時にセットすると、目的のメモリカード（印刷したいデータが保存されているメモリカード）が認識されない場合があります。
- 対応メモリカードについては、2004 年 7 月現在の情報です。最新情報については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）にてご確認ください。

使用できるメモリカード

右スロット

中央スロット

・メモリースティック
・メモリースティックPRO
・マジックゲート
メモリースティック

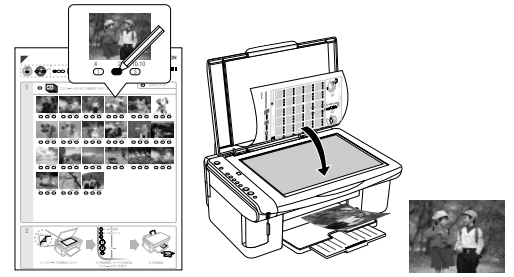
・SDメモリーカード

・マルチメディア
カード

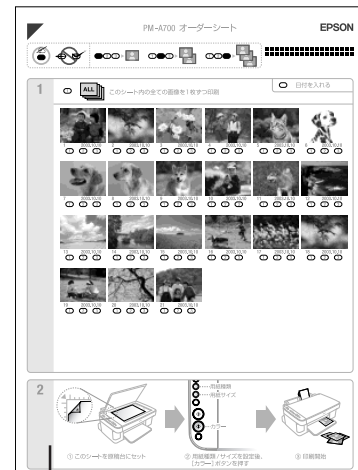
・メモリースティック Duo※
・メモリースティック
PRO Duo※
・マジックゲート
メモリースティックDuo※

・miniSDカード※

※カードに付属の
専用アダプタに
差し込んでから、
本製品のスロットに
差し込んでください。

左スロット

・コンパクト
フラッシュ

・マイクロ
ドライブ

補足情報

- メモリースティック PRO、メモリースティック PRO Duo、マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティック Duo の著作権保護機能には対応しておりません。
- メモリースティック PRO、メモリースティック PRO Duo の高速転送機能には対応しておりません。

写真を選んで印刷する - オーダーシート印刷 -

必要な写真だけを選んで印刷したい場合は、オーダーシートを使って印刷します。

オーダーシートとは

本製品の操作パネル上で［オーダーシート印刷 -A4-］を選択して印刷を実行すると、メモリカード内に収録されているすべての写真がオーダーシートとして一覧印刷されます。
このオーダーシート上で印刷したい写真と印刷枚数をマークし、原稿台にセットして読み込む（スキャンする）ことで、選んだ写真を印刷することができます。

※オーダーシート
1 枚の用紙には最大 30 枚の写真が印刷されます。

① オーダーシートを印刷します

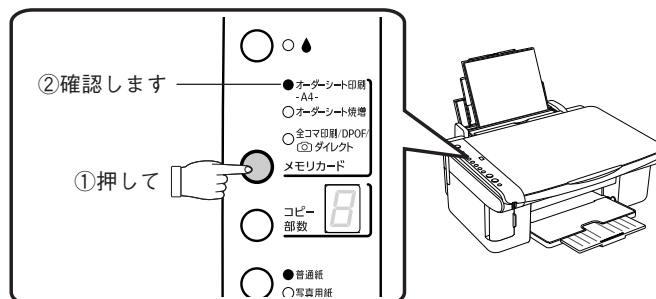
1 本製品の電源をオンにして、メモリカードをセットします。

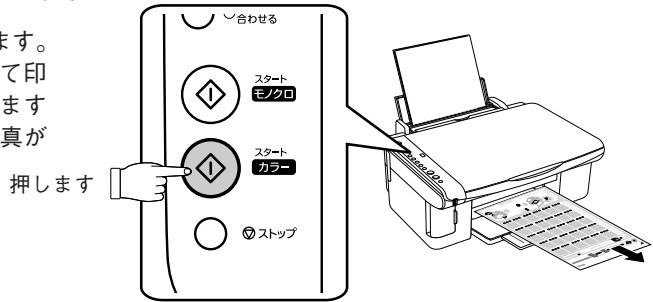
本書 10 ページ「メモリカードのセット方法」

2 用紙サポートに A4 サイズの普通紙を複数枚セットします。

本書 7 ページ「②用紙をセットします」

3 ① メモリカード ボタンを押し、② ［オーダーシート印刷 -A4-］のランプが点灯したことを確認します。

［オーダーシート焼き増し］または［全コマ印刷 /DPOF/ ダイレクト］のランプが点灯している場合には、メモリカード ボタンを押して［オーダーシート印刷 -A4-］を選択し直します。

4 カラースタート ボタンを押します。

印刷が始まるまでには少し時間がかかります。また、メモリカード内の写真の数によって印刷されるオーダーシートの枚数は異なります（1枚のオーダーシートには最大30枚の写真が一覧印刷されます）。

② オーダーシートで写真と印刷枚数を選びます（マークします）

正しいマーク方法（塗りつぶし方）を図示しています。マーク時はこのように○部分全体を塗りつぶしてください。

EPSON

1 ALL このシート内の全ての画像を1枚ずつ印刷

日付を入れる

オーダーシート内のすべての写真を印刷する場合にマークします。

写真に日付を入れて印刷したい場合にマークします。

印刷する写真と印刷枚数を選びます。HBなどの濃い鉛筆か黒ペンを使って、印刷したい枚数の○をマークします。
印刷枚数は各写真に対して3枚まで指定できます。
例：2枚印刷したい場合

2
用紙種類
用紙サイズ
カラー
① このシートを原稿台にセット
② 用紙種類／サイズを設定後、［カラー］ボタンを押す
③ 印刷開始

左図のようにマークすると、このように印刷されます。

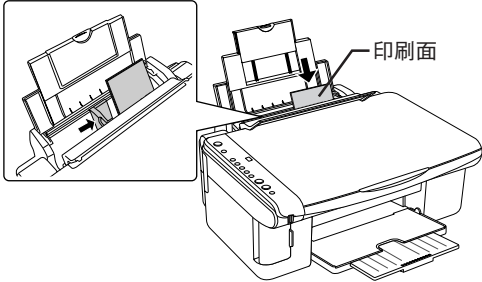
2枚　1枚　2枚

メモリカードから写真プリントする

③ オーダーシートで指定した写真を印刷します

1

用紙サポートに写真を印刷するための印刷用紙をセットします。

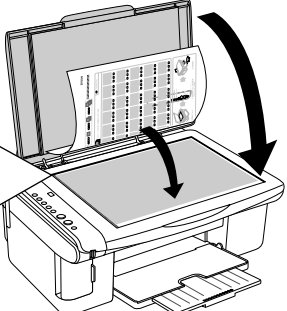
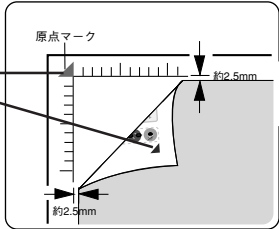
本書7ページ「②用紙をセットします」

2

写真と印刷枚数を指定したオーダーシートを、原稿台にセットします。

① 原稿カバーを開き、印刷面を下にしてオーダーシートをセットします。

② 原稿カバーを閉じます。

オーダーシートの▲マークを原稿台の原点マークに合わせます。

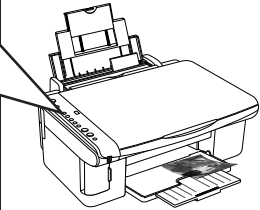
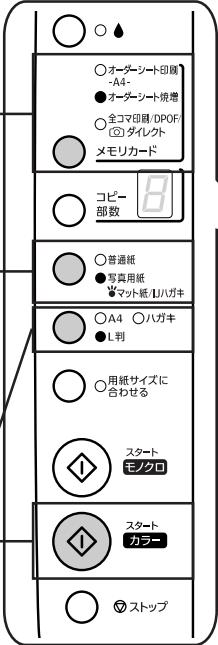
原点マーク
約2.5mm
約2.5mm

3

操作パネルで印刷の設定をして印刷を実行します。

① [オーダーシート焼増]のランプが点灯していることを確認します。
※ [オーダーシート印刷-A4-]または[全コマ印刷/DPOF/📷ダイレクト]のランプが点灯している場合は、メモリカードボタンを押して[オーダーシート焼増]を選択し直します。

② セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。[マット紙/IJハガキ]選択時は[写真用紙]のランプが点滅します。

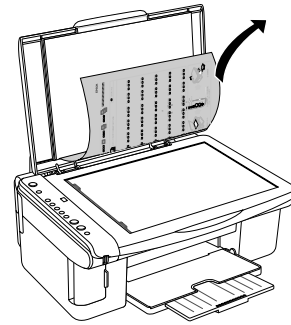
③ セットした用紙に合わせて用紙サイズを選択します。

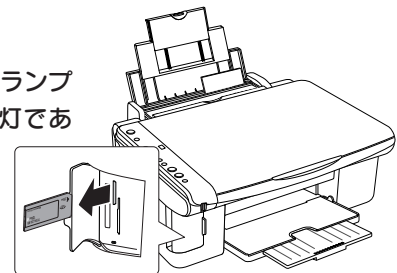
④ カラースタートボタンを押して印刷を実行します。

補足情報

フチあり、フチなしなどの四辺の余白の設定は用紙種類の設定に合わせて自動的に設定されます(任意の設定に変更することはできません)。詳しくは下表をご覧ください。

用紙種類	四辺の余白
普通紙	各辺に3mmのフチあり
写真用紙	フチなし
マット紙/IJハガキ	フチなし

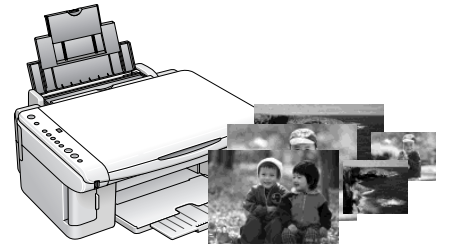
4 印刷が終了したらオーダーシートを取り出します。

オーダーシートが複数枚ある場合は、メモリカードは抜かずに別のオーダーシートをセットして、手順 3 に戻ります。

5 メモリカードを取り出します。

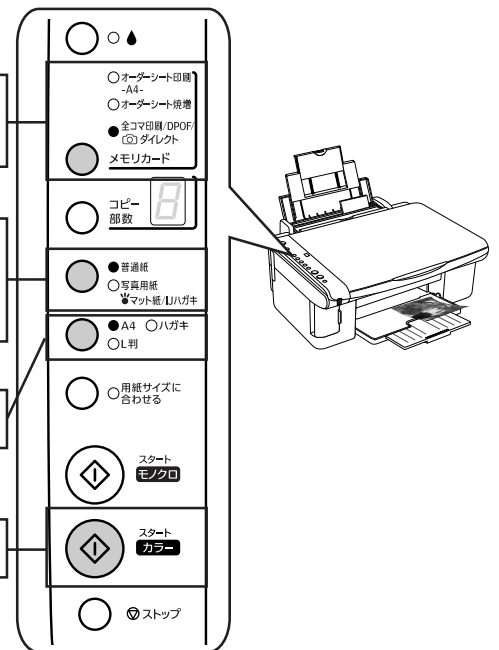
① 電源ランプとメモリカードランプが点滅していないこと（点灯であること）を確認して、

② 抜きます。

以上で、オーダーシートを使った印刷の手順説明は終了です。

すべての写真を印刷する

メモリカード内に収録されている写真すべてを、各1枚ずつ印刷します。

1 本製品の電源をオンにして、メモリカードと印刷用紙をセットします。

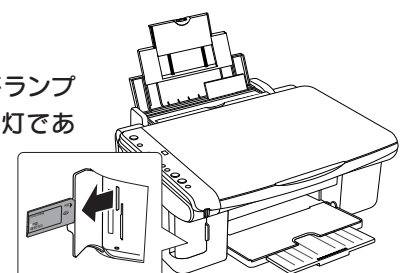
本書10ページ「メモリカードのセット方法」
本書7ページ「②用紙をセットします」

2 操作パネルで印刷の設定をして印刷を実行します。

補足情報

フチあり、フチなしなどの四辺の余白の設定は用紙種類の設定に合わせて自動的に設定されます(任意の設定に変更することはできません)。詳しくは下表をご覧ください。

用紙種類	四辺の余白
普通紙	各辺に3mmのフチあり
写真用紙	フチなし
マット紙/IJハガキ	

3 印刷が終了したらメモリカードを取り出します。

① 電源ランプとメモリカードランプが点滅していないこと(点灯であること)を確認して、

② 抜きます。

以上で、すべての写真を印刷する手順説明は終了です。

デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF 印刷）

デジタルカメラ側で「印刷する写真」や「枚数」を指定することができます。指定した写真を印刷するときは、以下の手順に従ってください。

補足情報

- 本製品が対応しているDPOF（ディーポフ）のバージョンは、Ver 1.10です。
- お使いのデジタルカメラメーカーによっては、印刷写真指定機能（DPOF）の呼び方が異なる場合があります。詳しくは、お使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- DPOF では、印刷タイプ（通常印刷 / インデックス印刷）と印刷する写真の指定ができます。通常印刷の場合には、印刷枚数も指定できます。これ以外の項目については、本製品の設定で印刷されます。
- デジタルカメラでインデックス印刷を指定した場合は、コマ番号なしのインデックス印刷のレイアウトで印刷されます。なお、カラー印刷のみの対応となります。
- デジタルカメラでインデックス印刷と通常の印刷両方を指定した場合は、指定されている順番に従って両方を順番に処理します。

1 本製品の電源をオンにして、メモリカードと印刷用紙をセットします。

本書 10 ページ「メモリカードのセット方法」
本書 7 ページ「②用紙をセットします」

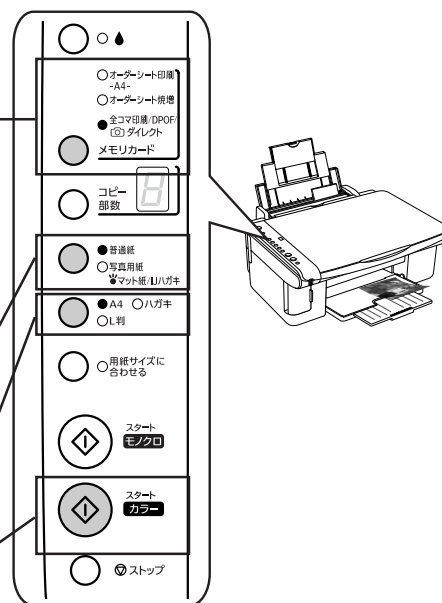
2 操作パネルで印刷の設定をして印刷を実行します。

① メモリカードボタンを 1 回だけ押し、［全コマ印刷/DPOF/ダイレクト］のランプが点灯することを確認します。

※ ここで［全コマ印刷/DPOF/ダイレクト］のランプが点灯していない場合は、メモリカード内にDPOF指定画像がない可能性があります。一旦メモリカードを取り出し、お使いのデジタルカメラでDPOFの指定が正しくされていることを確認してください。

② セットした用紙に合わせて用紙種類を選択します。［マット紙 /IJ ハガキ］選択時は［写真用紙］のランプが点滅します。

③ セットした用紙に合わせて用紙サイズを選択します。

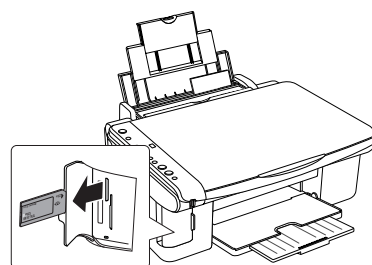
④ カラースタートボタンを押して印刷を実行します。

補足情報

フチあり、フチなしなどの四辺の余白の設定は用紙種類の設定に合わせて自動的に設定されます（任意の設定に変更することはできません）。詳しくは下表をご覧ください。

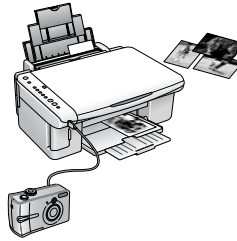
用紙種類	四辺の余白
普通紙	各辺に 3mm のフチあり
写真用紙	フチなし
マット紙 /IJ ハガキ	

3 印刷が終了したらメモリカードを取り出します。

① 電源ランプとメモリカードランプが点滅していないこと（点灯であること）を確認して、

② 抜きます。

以上で、DPOF 印刷の手順説明は終了です。

デジタルカメラから直接印刷する

PictBridgeまたはUSB DIRECT-PRINTに対応したデジタルカメラと接続して、直接印刷を実行することができます。

下記どちらかの規格に対応したデジタルカメラから印刷できます。

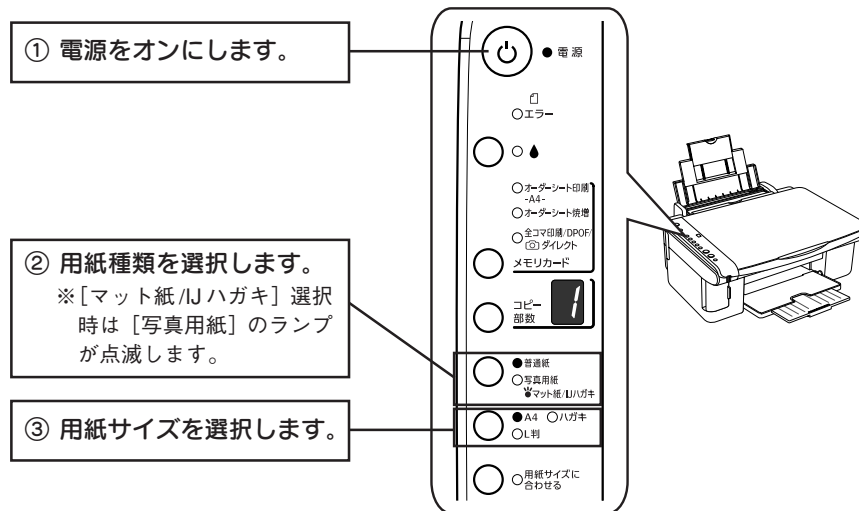
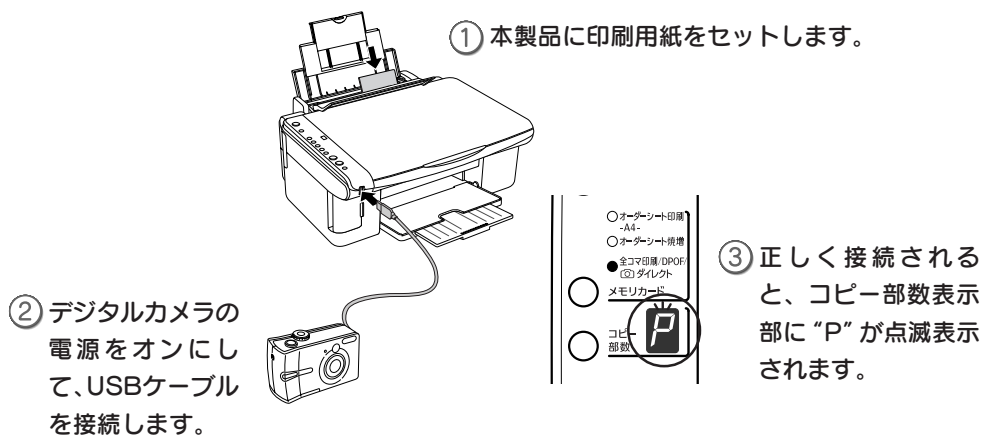
PictBridge 対応のデジタルカメラ

USB DIRECT-PRINT 対応のデジタルカメラ

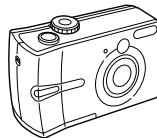
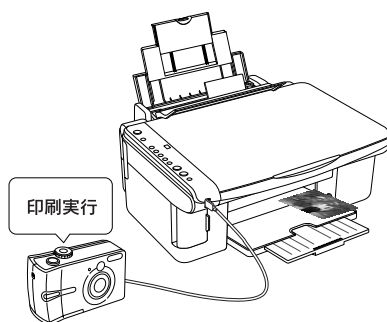
補足情報

- 本製品と接続可能なデジタルカメラについては、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）でご案内しています。
- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されますが、［標準設定※］などを選択した場合やデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせの場合は、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます（この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません）。印刷設定を確実に反映させたい場合は、必ずデジタルカメラ側で目的に合った設定値を選択してください。
  ※ 本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。例：「標準設定」「プリンタ指定」など）
- TIFF 形式の画像は非対応です。

1 本製品の電源をオンにして、印刷設定をします。

デジタルカメラで設定する項目は、操作パネルでの設定は必要ありません。

2 デジタルカメラを接続します。

3 デジタルカメラで各種設定をします。

① 印刷する写真と枚数を設定します。

② お好みでその他の項目を設定します。

4 デジタルカメラから印刷を実行します。

以上で、デジタルカメラから直接印刷する手順説明は終了です。

電子マニュアルの見方

本製品をパソコンで使用するための使い方を説明した電子マニュアルの表示方法、使用方法を説明しています。

電子マニュアルとは

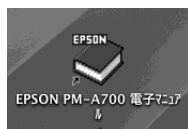
電子マニュアルとはパソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。プリンタソフトウェアと同時にインストールされた『PM-A700電子マニュアル』では、本製品の使い方やトラブルの解決方法などの詳細な情報をご紹介しています。

補足情報

『電子マニュアル』はインターネットをご覧いただくソフトウェア Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただくことができます。

表示方法

デスクトップ上の『PM-A700 電子マニュアル』のアイコンをダブルクリックして表示します。

Windows の場合

Mac OS X の場合

Mac OS 9.x の場合

こんなときは

デスクトップ上に『PM-A700電子マニュアル』のアイコンがない場合は、以下の手順で表示します。

【Windows の場合】
①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON PM-A700 電子マニュアル］の順にクリックします。

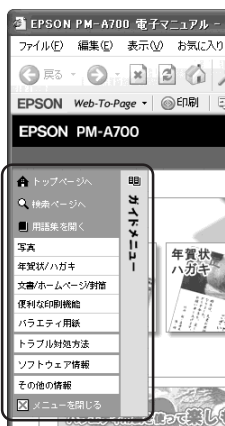
【Mac OS X の場合】
①ハードディスク内の②［アプリケーション］－③［EPSON_PM-A700_Manual］の順にダブルクリックし、［EPSON PM-A700 電子マニュアル］をダブルクリックします。

【Mac OS 9.x の場合】
①ハードディスク内の②［EPSON_PM-A700_Manual］フォルダをダブルクリックして開き『EPSON PM-A700電子マニュアル』アイコンをダブルクリックして表示します。

使い方

電子マニュアルの便利な機能と上手な見方

［戻る］ボタン
1つ前に表示されていた画面に戻ります。

［ガイドメニュー］
クリックすると、各章の入り口（リンク）が表示されます。

こんなときは
ウィンドウ（画面）を移動させたい場合
マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ※してウィンドウを動かすことができます。

［検索］機能（Windowsのみ）
検索したいキーワードまたは文章を入力して、実行ボタンをクリックしてください。

［プリンタ編］/［スキャナ編］切り替えタブ
本ガイドの内容は、プリンタ編とスキャナ編で大きく2つに分かれています。見たい方のタブをクリックしてください。

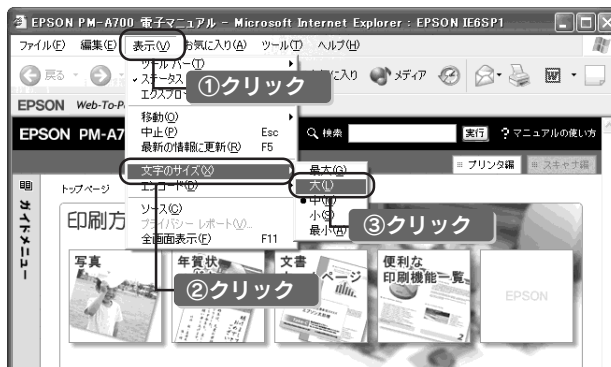
※ドラッグ：
マウスのボタン（2つある場合は左ボタン）を押しながら、マウスを動かす動作。

こんなときは
ウィンドウ（画面）のサイズを変更したい場合
ウィンドウの隅（Macintoshは右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ※してウィンドウサイズを調整できます。

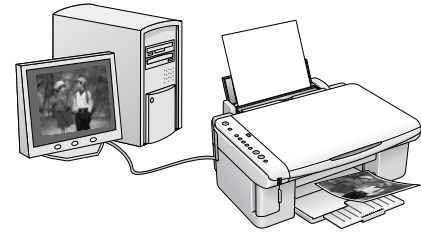
文字サイズを大きくできます

文字が小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、ご希望の文字サイズをクリックします。

補足情報

ここでは、Microsoft Internet Explorer（Windows版）の場合を例に説明しています。
変更方法はお使いのOSやブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

パソコンから印刷する

アプリケーションソフトから印刷する基本手順を説明します。
詳しくは『PM-A700 電子マニュアル』をご覧ください。

補足情報
パソコンから印刷する場合には、お使いのパソコンにプリンタドライバをインストールする必要があります。
プリンタドライバのインストール方法は「PM-A700 準備ガイド」をご覧ください。

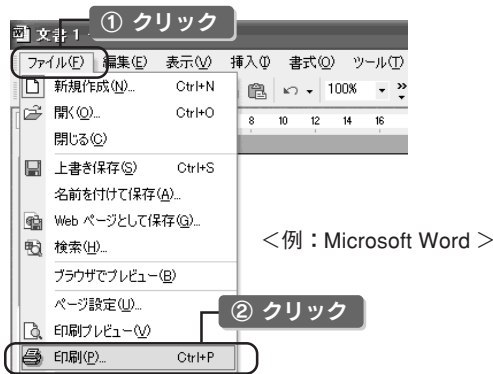
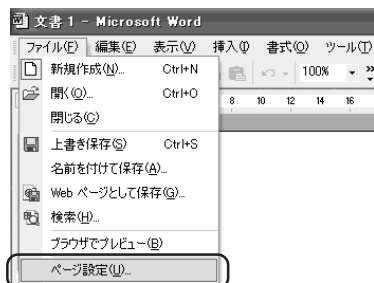
Windows での基本手順

1 印刷用紙をセットします。

☞本書 7 ページ 「②用紙をセットします」

2 お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを開きます。

☞『PM-A700 電子マニュアル』-「プリンタドライバ「画面の表示方法」」

＜例：Microsoft Word ＞

補足情報
アプリケーションで作成したデータの用紙のサイズは、[ファイル] メニューの [用紙設定] や [ページ設定] などの項目で確認できます。

3 プリンタドライバで印刷の設定をします。

セットした用紙の種類と同じにします。

アプリケーションソフトで作成したデータのサイズと同じにします。

4 印刷を実行します。

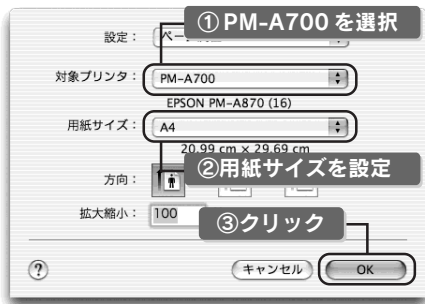
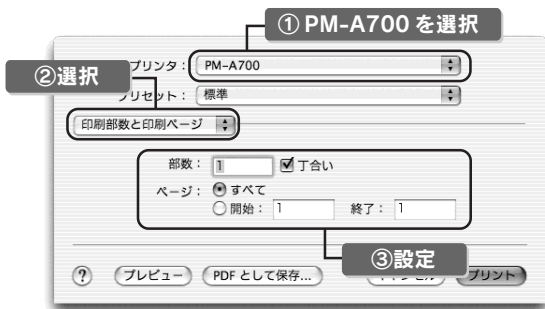
以上で、Windows での印刷の手順説明は終了です。

Mac OS Xでの基本手順

1 印刷用紙をセットします。

☞本書7ページ 「②用紙をセットします」

2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。

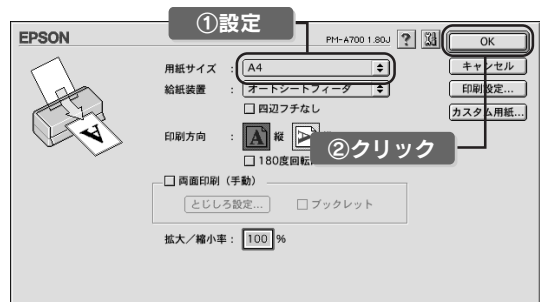
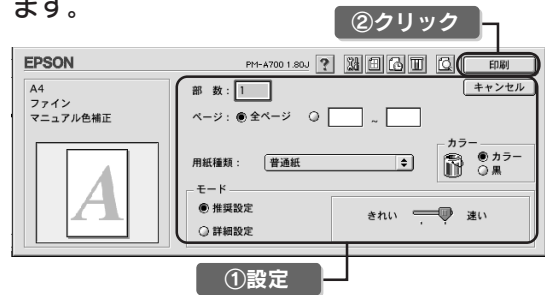
☞『PM-A700 電子マニュアル』-「プリンタドライバ「画面の表示方法」」

3 ［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。

以上で、Mac OS Xでの印刷の手順説明は終了です。

Mac OS 9.xでの基本手順

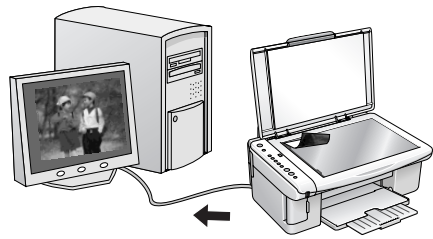
1 印刷用紙をセットします。

☞本書7ページ 「②用紙をセットします」

2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［用紙設定］（または［プリント］など）を設定します。

☞『PM-A700 電子マニュアル』-「プリンタドライバ「画面の表示方法」」

3 ［印刷］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。

以上で、Mac OS 9.xでの印刷の手順説明は終了です。

スキャンする

スキャナドライバ（EPSON Scan）を使用して、セットした原稿のデータ（画像）をパソコンに取り込む基本手順を説明します。詳しくは『PM-A700電子マニュアル』をご覧ください。

補足情報
本製品をスキャナとして使用する場合には、お使いのパソコンにスキャナドライバをインストールする必要があります。スキャナドライバのインストール方法は「PM-A700 準備ガイド」をご覧ください。

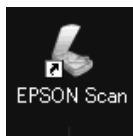
全自動モードで簡単スキャン

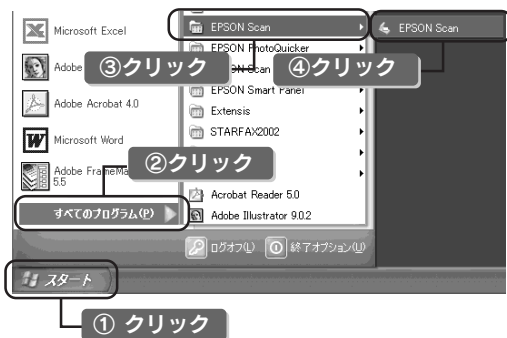
1 原稿をセットします。

本書 6 ページ 「①原稿をセットします」

2 EPSON（エプソン） Scan（スキャン） を起動します。

• **Windows の場合**

デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックします。

こんなときは

[EPSON Scan] アイコンがない場合は
①[スタート]ー②[すべてのプログラム]（または［プログラム］）ー③［EPSON Scan］ー④［EPSON Scan］の順にクリックします。

• **Mac OS X の場合**

① [ハードディスク] ー② [アプリケーション] フォルダー③ [EPSON Scan] の順にダブルクリックします。

• **Mac OS 9 の場合**

① [アップル] メニューー② [EPSON Scan] の順にクリックします。

3 以下の画面が表示されますので、スキャンボタンをクリックします。

保存するファイル名などを設定します。

4 必要に応じて［保存先］/［ファイル名］/［保存形式］を設定して OK ボタンをクリックします。

OK ボタンをクリックすると、スキャンが始まり、指定した場所にファイルとして保存されます。

［スキャン後、保存フォルダを開く］をチェックしておくと、スキャン後に保存されたフォルダが開きます。

以上で、全自動モードでのスキャンの手順説明は終了です。

スキャンモードの切り替え方法

簡単スキャン（全自動モード）で思い通りにスキャンできない場合は、EPSON Scanのホームモードやプロフェッショナルモードに切り替えて、詳細設定をしてお試しください。

1 EPSON Scanが起動して下の画面が表示されたら、画面右上の［モード］で［ホームモード］または［プロフェッショナルモード］を選択します。

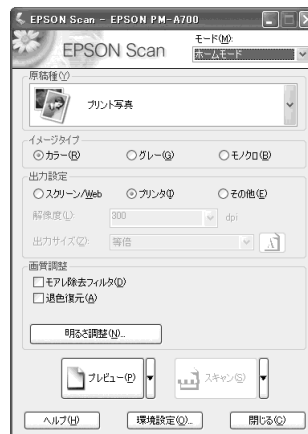
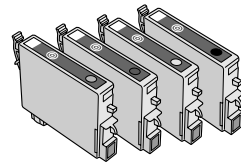
設定の詳細は、『PM-A700電子マニュアル』をご覧ください。

補足情報

次回起動時には、ここで設定したモードで起動します。

ホームモード

プロフェッショナルモード

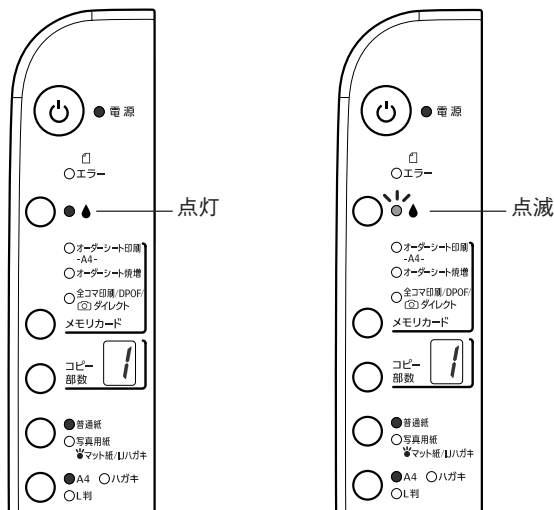
パソコンとつないで使う

インクカートリッジの交換

本製品で使用できるインクカートリッジの当社純正品は以下の通りです。

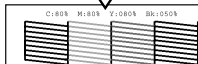
- シアン：ICC32
- マゼンタ：ICM32
- イエロー：ICY32
- ブラック：ICBK32

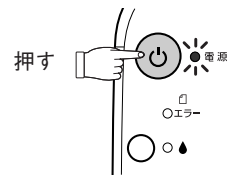
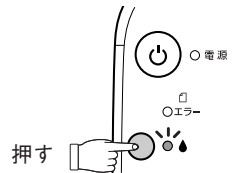
インク残量の確認方法

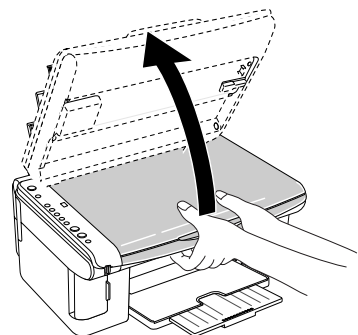
4色いずれかのインクがなくなったときや、残り少なくなったときにはインクランプの点灯 / 点滅でお知らせします。

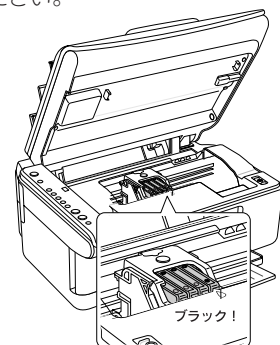
4色いずれかのインクがなくなりました	4色いずれかのインクが残り少なくなっています
新しいインクカートリッジに交換してください。	インクがなくなるまで印刷やコピーはできますが、必要に応じて新しいインクカートリッジをご用意ください。

補足情報

ノズルチェックパターンを印刷して、インク残量を確認することもできます。ただし、4色いずれかのインクがなくなっているときは、ノズルチェックパターンを印刷することはできません。

本書31ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」-「ノズルチェックパターンの印刷」

インクカートリッジの交換方法

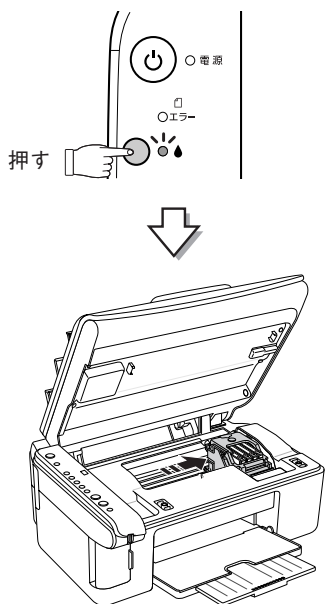
1 本製品の電源をオンにします。

2 インクボタンを押します。

3 スキャナユニットを開きます。

下図の部分に手をかけて、静かに開きます。

4 交換の必要なインクカートリッジを確認します。

マークの前にあるインクカートリッジが交換の必要なインクカートリッジですので、このインクの色を覚えておいてください。

補足情報

インクランプが点灯 / 点滅していない状態でインクボタンを押すと、プリントヘッドは直接インクカートリッジ交換位置に移動しますので、手順6に進み、任意のインクカートリッジを交換してください。

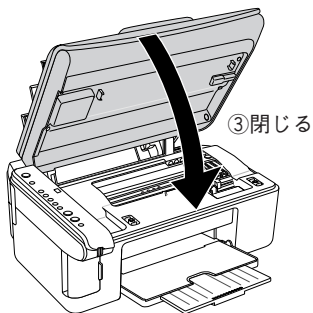
5 もう一度 インク ボタンを押します。

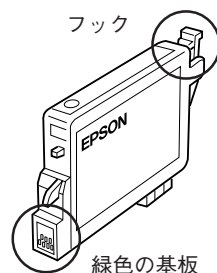
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置に移動します。

注意 プリントヘッドが再度 マークの前で停止した場合は、そのときに マークの前にあるインクカートリッジも交換が必要です。このインクの色も覚えて インク ボタンを押してください。

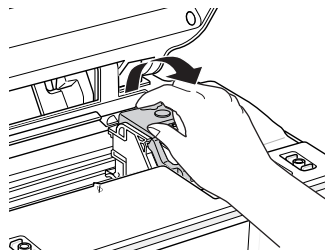
こんなときは

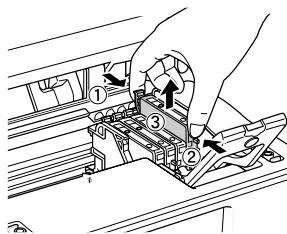
インクカートリッジを交換せず、作業を終了する場合は

①もう一度 インク ボタンを押し、プリントヘッドが右端で停止したことを確認します。
②電源をオフにします。

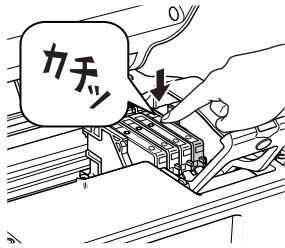
③スキャナユニットを閉じます。

6 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。

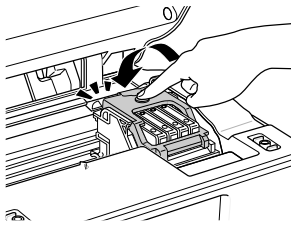
ここではブラックインクカートリッジの交換手順を例に説明しますが、他の色のインクカートリッジも同じ手順で交換できます。

注意
- インクカートリッジに付いている緑色の基板部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- フックを折らないように注意して袋から取り出してください。
- インクカートリッジに貼られているラベルやフィルムは、絶対にはがさないでください。インクが漏れたり、正常にセットできなくなるおそれがあります。

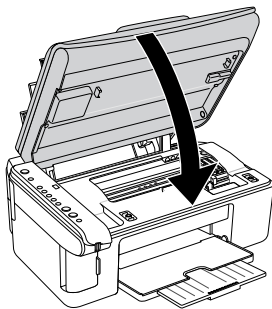
7 インクカートリッジ固定カバーを開きます。

8 交換の必要なインクカートリッジを取り外します。

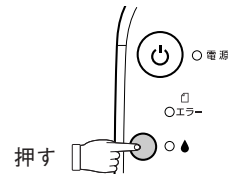
フックをつまみ、真上に取り外します。

注意 取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。

9 新しいインクカートリッジをセットします。

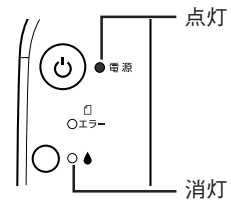
◎の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。

注意 全てのインクカートリッジをセットしてください。セットされていないカートリッジがあると、本製品は使用できません。

10 インクカートリッジ固定カバーを元の位置に倒して閉じます。

注意 インクカートリッジ固定カバーが閉まらないときは、もう一度インクカートリッジをセットし直してください。

11 スキャナユニットを閉じます。

12 インク ボタンを押します。

インク充てんが始まります。

約 40 秒

電源ランプの点滅が点灯に変わり、インクランプが消えたらインクの充てんは終了です。

注意

- インク充てん中（電源ランプとインクランプの点滅中）は絶対に電源をオフにしないでください。充てんが完全に行われず、印刷できなくなるおそれがあります。
- インク ボタンを押してもプリントヘッドが動かない場合は、インクカートリッジをセットし直してみてください。

補足情報

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。

以上で、インクカートリッジ交換の手順説明は終了です。

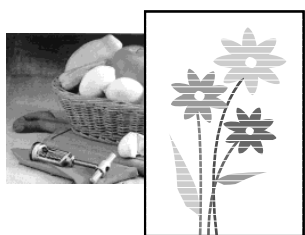
上手に長くお使いいただくコツ

本製品をお使いになる上で知っておいていただきたい、取り扱いやお手入れ方法などについて説明します。

プリントヘッド（ノズル）の目詰まりを防ぐ

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、印刷結果にスジが入ってシマシマになったり、おかしな色味で印刷されたりします。

正常時

目詰まり時

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

■ 万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには
- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン/オフは、必ず操作パネル上の電源ボタンで行ってください。

■ 万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

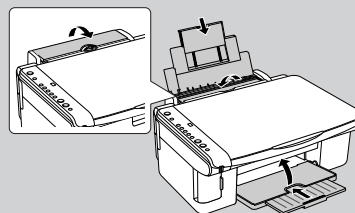
これを防ぐには
定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

■ インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドがキャップされない状態になり、乾燥してしまいます。

これを防ぐには
インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ホコリが付かないようにする

■ プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
- 使用しないときは、内部にホコリが入らないように、給紙口カバーや用紙サポート、排紙トレイを閉じてください。
- 長期間使用しないときは、布やシートなど（静電気が起きにくいもの）をかけておくことをお勧めします。

■ 内部の汚れをティッシュペーパーなどでふくと、ティッシュペーパーの繊維くずがプリントヘッドに付いて目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
内部の汚れはふき取らずに、以下のコピー操作によりクリーニングしてください。

1. 原稿台のガラス面と保護マットに汚れがないことを確認します。
   汚れている場合にはメガネふきなどの繊維くずが出ない布で汚れをふき取ります。
2. 汚れてもよいA4 サイズの用紙（普通紙など）をセットします。
3. 原稿台に**原稿をセットせずに**、コピーを実行します。
   本書6ページ「コピー方法」
   ※ 用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、2 ～ 3 の手順を繰り返してください。

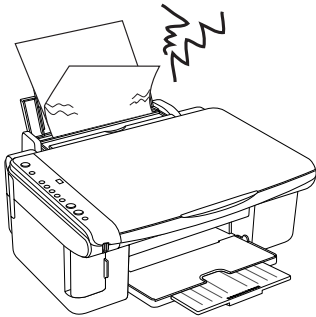
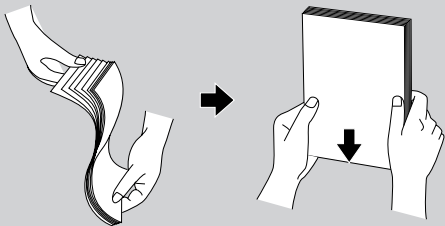
印刷を実行する前に

■前ページのようにプリントヘッドの目詰まりを防いでいても、環境などによっては目詰まりして、きれいに印刷されない場合もあります。

これを防ぐには
印刷品質を重視する写真などを印刷する場合や大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。
本書 31 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

紙詰まりを防ぐ

用紙の取り扱いに注意し、正しくセットする

頻繁に紙詰まりが発生すると、故障の原因となります。

これを防ぐには
- 指定外の用紙は使用しないでください。また、折れ曲がったり、穴が開いたりした用紙は使用しないでください。
  本書 46 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」
- 用紙によってセットできる枚数が異なります。以下のページでご確認ください。
  本書 46 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」
- 写真用紙以外の用紙を複数枚セットする場合は、下図のようによくさばいて、整えてからセットしてください。

- 用紙は正しくセットしてください。特に、用紙を奥に入れすぎないように挿入すること、エッジガイドを用紙の側面に合わせることに注意して、セットしてください。
  本書 7 ページ「②用紙をセットします」

きれいにスキャンするために

原稿台や原稿に汚れやホコリが付かないようにする

■ 原稿台や原稿自体が汚れていたり、ホコリが付いていたりすると、汚れやホコリまでスキャンしてしまいます。

これを防ぐには
- 原稿をセットする前に、原稿台に汚れやホコリが付いていないかを確認してください。
- 原稿台（ガラス面）を、ティッシュペーパーなどの繊維くずが出るものでふかないでください。メガネふきなどの繊維くずが出ない布で汚れをふき取ることをお勧めします。
- 原稿のホコリを取ろうして、息を吹きかけないでください。つばが飛んで原稿が汚れる場合があります。
- 印刷した用紙を原稿としてセットする場合は、インクが原稿台に付かないように、よく乾燥させてからセットしてください。
- 使用しないときは、原稿台にホコリが付かないように、原稿カバーを閉じておいてください。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったりおかしな色味で印刷されたりする場合は、ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。

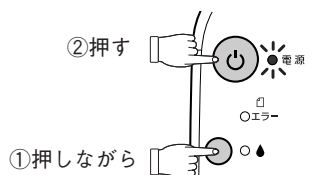
ノズルチェックパターンの印刷

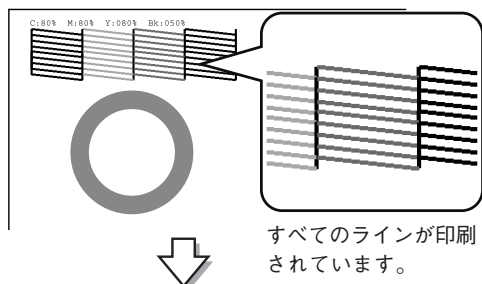
1 A4サイズの普通紙をセットします。

本書7ページ「②用紙をセットします」

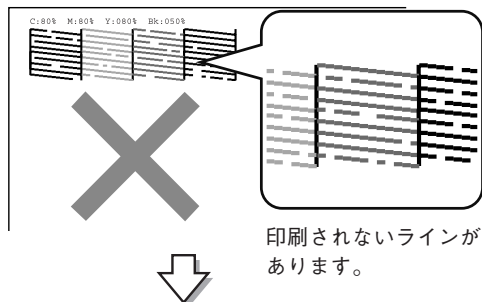
2 本製品の電源を一旦オフにします。

3 ① インク ボタンを押しながら、② 電源 ボタンを押します。

インク ボタンと 電源 ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで（約3秒間）押したままにしてください。

4 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

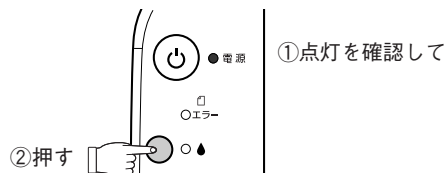
＜正常な印刷例＞

ノズルは目詰まりしていません。
きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので、以下をご覧ください。

本書36ページ「印刷（コピー）結果のトラブル」

＜ノズルが目詰まりしているときの印刷例＞

ノズルが目詰まりしています。
ヘッドクリーニングを行ってください。

ヘッドクリーニング

1 本製品の電源がオンになっていることを確認して、インク ボタンを3秒間押したままにします。

プリントヘッドが動き出したら手を離してください。電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったら、ヘッドクリーニングは終了です。

2 ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかどうかをご確認ください。

> こんなときは
>
> **ヘッドクリーニングが始まらない場合は**
> インク残量が少なくなっているとき、およびインクがなくなっているときはヘッドクリーニングは実行できません。
> インク残量を確認し、インクがなくなっていたり、インク残量が少なくなっている場合には、新しいインクカートリッジに交換してください。
> 本書26ページ「インク残量の確認方法」

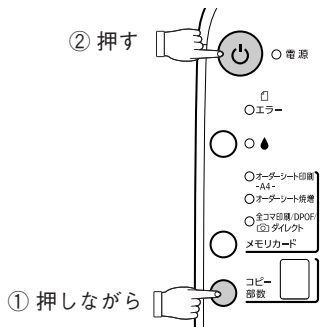
プリントヘッドのギャップ調整

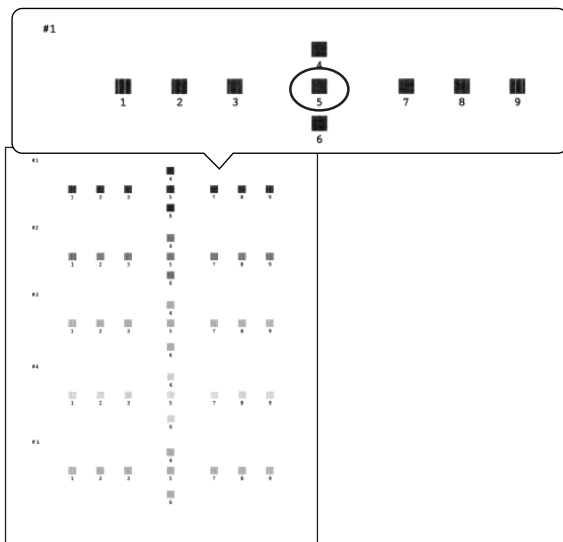
縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドのギャップがずれている可能性があります。下記の手順で、ギャップのズレを調整してください。

ギャップ調整シートの印刷

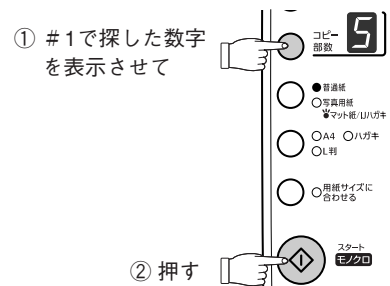
1 A4サイズの普通紙をセットします。
本書7ページ「②用紙をセットします」

2 本製品の電源を一旦オフにします。

3 ①コピー部数ボタンを押しながら、②電源ボタンを押します。
コピー部数ボタンと電源ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで（約3秒間）押したままにしてください。

ギャップ調整シートの確認

印刷されたギャップ調整シートで、ギャップ調整値を確認します。
＃1から＃5それぞれについて、縦スジのないパターンの番号を探してください。下図の例では、＃1の場合は「5」になります。

ギャップ調整値の設定

操作パネルで＃1から＃5までの調整値を順番に設定していきます。

1 ①コピー部数ボタンを押して＃1で探した番号（左図の例では5）を表示させ②モノクロスタートボタンを押します。

2 コピー部数ボタンを押して＃2で探した番号を表示させモノクロスタートボタンを押します。

3 コピー部数ボタンを押して＃3で探した番号を表示させモノクロスタートボタンを押します。

4 コピー部数ボタンを押して＃4で探した番号を表示させモノクロスタートボタンを押します。

5 コピー部数ボタンを押して＃5で探した番号を表示させモノクロスタートボタンを押します。

補足情報
＃1から＃5までの設定入力時には、それぞれ以下のランプが点灯します。
＃1：普通紙、＃2：写真用紙、＃3：A4、
＃4：L判、＃5：用紙サイズに合わせる

1から5の設定が終わると、操作パネル上の全てのランプが一瞬点灯した後、自動的に電源がオフになります。

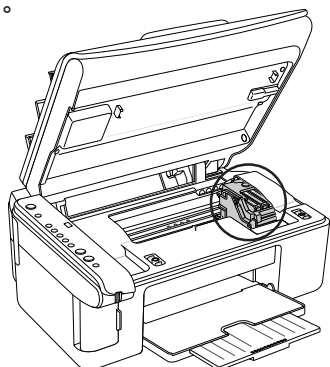
以上で、ギャップ調整の手順説明は終了です。

本製品を輸送する / 長期間保管する

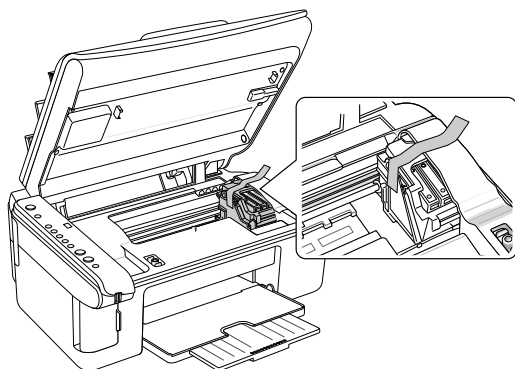
注意　下記作業時や輸送時/保管時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

1 本製品からメモリカードを取り出し、用紙を取り除きます。

2 本製品の電源がオフになっていることを確認します。

3 スキャナユニットを開け、プリントヘッドが右端（キャッピング位置）にあることを確認します。

- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- プリントヘッドがキャッピング位置にない場合は、電源をオン/オフしてください。

4 輸送する場合には、インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで本体カバーにしっかりと固定します。

長時間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。

5 スキャナユニットを閉じます。

6 排紙トレイを閉じ、用紙サポートを折りたたみます。

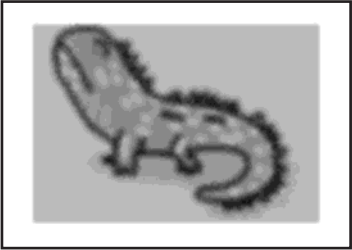
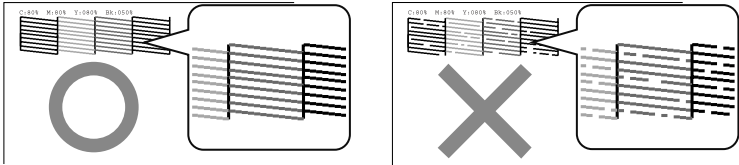
7 電源プラグをコンセントから抜きます。

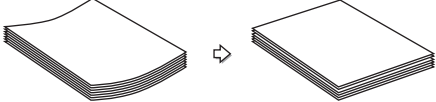
輸送する場合には、パソコンと接続しているインターフェイスケーブルも取り外します。

8 輸送する場合には梱包材を取り付け、本製品を水平に梱包箱に入れます。

- **輸送後や長期保管後に印刷不良が発生した場合は**
  プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  本書31ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」
- **長期間保管する場合は**
  本製品にホコリが付かないよう、布やシートなど（静電気が起きにくいもの）をかけておくことをお勧めします。

以上で、梱包 / 保管の手順説明は終了です。

電源、操作パネルのトラブル

トラブル状態	対処方法
電源がオンにならない	■ **電源プラグがコンセントから抜けていませんか？** 差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。また、壁に固定されたコンセントに電源プラグを差し込んでいるか再度確認してください。 ■ **コンセントに電源はきていますか？** ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、本製品の故障が考えられます。 ※ 以上の2点を確認の上で電源ボタンを押しても電源がオンにならない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。修理センターの所在地、連絡先は、本書巻末をご覧ください。
操作パネルのランプが点灯 / 点滅している	■ **本製品の動作状態やエラー状態、インクの残量などは操作パネルのランプ表示でお知らせします。詳しくは以下をご覧ください。** 本書 54 ページ「ランプ表示一覧（エラー時）」 本書 58 ページ「ランプ表示一覧（通常時）」
コピー部数表示部に “.” が点滅表示される	■ **省電力モードになっています。** 本製品は 13 分間パネル操作がないと省電力モードに入ります。操作パネルのいずれかのボタン（電源ボタンを除く）を押すと通常表示に戻ります（このときのボタン操作は設定などには反映されません）。
コピー部数表示部に “Ξ” と表示される	■ **最大で 20 枚まで印刷できる設定になっています。詳しくは以下をご覧ください。** 本書 9 ページ「10 部以上コピーしたい場合は」
コピー部数表示部に “E” が点滅表示される	■ **本体、またはシステムに関するエラーが発生しています。詳しくは以下をご覧ください。** 本書 54 ページ「ランプ表示一覧（エラー時）」
エラーランプが点滅し、コピー部数表示部に数字が点滅表示される	■ **メモリカード、またはオーダーシートに関するエラーが発生しています。** 「1」が点滅表示されている場合はメモリカードに関するエラーが発生しています。「2」、「3」、「4」が点滅表示されている場合はオーダーシートに関するエラーが発生しています。詳しくは以下をご覧ください。 本書 54 ページ「ランプ表示一覧（エラー時）」
コピー部数表示部に “H” が点滅表示される	■ **アジャストレバーが上がっています（"封筒側"に設定されています）。詳しくは以下をご覧ください。** 本書 54 ページ「ランプ表示一覧（エラー時）」

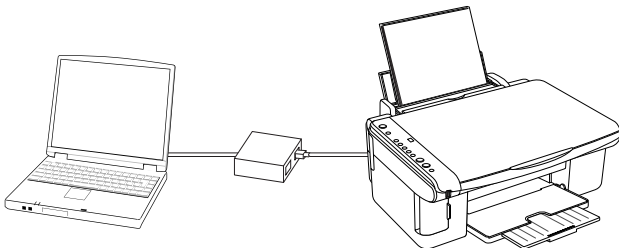
原稿 / 用紙のセット時、紙送りのトラブル

<table>
<tr><th>トラブル状態</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td>原稿台より大きい原稿がセットできない
（原稿カバーが邪魔になる）</td><td>■ 原稿台より大きな原稿や厚い本などをセットするときは、原稿カバーを取り外します。
本書 6 ページ「コピー方法」-「こんなときは」</td></tr>
<tr><td>斜めに給紙される
うまく給紙できない</td><td>■ 用紙のセット方法は正しいですか？
本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？
用紙のセット方法や、用紙毎の取り扱い注意事項をご確認ください。
本書 6 ページ「コピー方法」
本書 46 ページ「使用できる用紙の種類と印刷時の注意」
特に、用紙のセット時は、必ずエッジガイドを用紙の側面に合わせてください。

■ 本製品は水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物が挟まれていたり、本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって本製品が歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。
また、一般の室温環境下（室温：15 ～ 25 度、湿度：40 ～ 60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。</td></tr>
<tr><td>用紙が詰まった</td><td>■ [カラースタート] ボタンを押して、詰まった用紙を排紙してください。[カラースタート] ボタンを押しても排紙されない場合は、一旦電源をオフにしてから内部を確認してください。
スキャナユニットを開けて、詰まっている用紙を<u>ゆっくりと</u>引き抜きます。
電源をオンにします。

注意　用紙が切れて本製品内部に残り、取れなくなってしまった場合は、無理に取ろうとしたり本製品を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。</td></tr>
</table>

印刷（コピー）時のトラブル

トラブル状態	対処方法
コピーできない 印刷できない	■ **エラーが発生していませんか？** エラーの種類によっては、コピーや印刷ができません。以下のページをご覧の上、エラー状態の確認と対処をしてください。 ☞本書 54 ページ「ランプ表示一覧（エラー時）」
印刷品質が悪い • かすれる、スジや線が入る、シマシマになる •ぼやける、文字がずれる • 色合いがおかしい • 印刷されない色がある • 印刷にムラがある 次ページへつづく	■ **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？** ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 ☞本書 31 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ＜正常な印刷例＞ ＜ノズルが目詰まりしているときの印刷例＞ ■ **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？** 本製品のプリンタドライバは、純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、純正品以外を使うと印刷がかすれる場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。 ☞本書 26 ページ「インクカートリッジの交換」 ■ **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？** 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が悪くなります。開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載してあります。 ■ **双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？** 本製品は高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。 この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。 ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。 ☞本書 32 ページ「プリントヘッドのギャップ調整」 ■ **使用した用紙の種類と、操作パネルで設定した用紙タイプは同じですか？** 実際に使用する用紙の種類と、操作パネルで設定する用紙種類の設定が合っていないと、印刷品質に影響を及ぼします。 使用する用紙の種類と、操作パネルの用紙種類の設定を合わせてください。

トラブル状態	対処方法
つづき	■ **写真などを普通紙に印刷していませんか？** カラー画像やグラフィックスなど、文字に比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。 ■ **専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？** 専用紙（特に写真用紙）は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。 印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。 本書 49 ページ「印刷物（印刷後）の取り扱い」 使用する用紙の種類と、操作パネルの用紙種類の設定を合わせてください。 ■ **本製品は水平な場所に設置されていますか？また、一般の室温環境下に設置されていますか？** 設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物が挟まれていたり、本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていたりすると、内部機構に無理な力がかかって本製品が歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。 また、一般の室温環境下（室温：15 ～ 25 度、湿度：40 ～ 60%）以外で使用した場合にも、専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。
印刷位置がこすれる / はみ出す	■ **使用した用紙のサイズと、操作パネルで設定した用紙サイズは同じですか？** 実際に使用する用紙のサイズと、操作パネルの用紙サイズの設定を合わせてください。 ■ **用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？また、用紙が曲がってセットされていませんか？** 一旦用紙を取り出してよく整えてから、用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ■ **フチなし印刷をしていませんか？** フチなし印刷は、原稿や写真データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。本番の印刷前に試し印刷することをお勧めします。 なお、パソコンからプリンタドライバを使って印刷すると、はみ出し量の設定ができます。

トラブル状態	対処方法
印刷面がこすれる / 汚れる	■ **本製品の内部が汚れていませんか？** 本製品の内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。 以下をご覧のうえ、内部をクリーニングしてください。 本書 29 ページ「上手に長くお使いいただくコツ」-「ホコリが付かないようにする」 ■ **仕様外の厚い用紙を使用していませんか？** 本製品で使用できるエプソン製専用紙以外の用紙の厚さは、0.08 ～ 0.27mm です。 この規格以上の用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって、印刷結果が汚れる場合があります。仕様に合った用紙をご使用ください。 ■ **反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙を使用していませんか？** 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、用紙の端がプリントヘッドをこすってしまうことがあります。用紙の反りやバリを取ってから、本製品にセットしてください。 ■ **用紙を横方向にセットしていませんか？** 用紙は、縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向）。 横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。 ■ **専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？** 専用紙（特に写真用紙）は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。 印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。 本書 49 ページ「印刷物（印刷後）の取り扱い」 使用する用紙の種類と、操作パネルの用紙種類の設定を合わせてください。

トラブル状態	対処方法

写真がきれいに印刷できない

- モザイクがかかったように印刷される
- 印刷の目が粗い（ギザギザしている）

■ 写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？

デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。画像サイズに適した印刷サイズは以下の通りです。

デジタルカメラの画素数	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安			
		L 判	2L 判	B5	A4
約 30 万画素	640 × 480	○	△	△	△
約 48 万画素	800 × 600	○	△	△	△
約 80 万画素	1024 × 768	◎	○	△	△
約 130 万画素	1280 × 1024	◎	◎	○	△
約 200 万画素	1600 × 1200	◎	◎	○	○
約 300 万画素	2048 × 1536	◎	◎	◎	○
約 400 万画素	2240 × 1680	◎	◎	◎	◎
約 500 万画素	2560 × 1920	□	◎	◎	◎

△ 画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○ やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎ 必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□ やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。

フチなし印刷ができない

■ フチあり、フチなしなどの四辺の余白の設定は用紙種類、用紙サイズ、［用紙サイズに合わせる（コピー時のみ）］の設定に合わせて自動的に設定されます。以下をご覧のうえ、四辺フチなし印刷が可能となる組み合わせに設定し直してください。

本書 8 ページ「コピー方法」-「補足情報」
本書 14 ページ「写真を選んで印刷する - オーダーシート印刷 -」-「補足情報」
本書 16 ページ「すべての写真を印刷する」-「補足情報」
本書 17 ページ「デジタルカメラで指定した写真を印刷する（DPOF 印刷）」-「補足情報」

■ 規格サイズ(※)よりも長さが短い用紙を使っていませんか？

規格サイズよりも長さが約 3mm 以上短い用紙をお使いになると、本製品は用紙下端に 3mm 程度の余白を残して印刷を終了します。規格サイズの用紙をお使いください。

※ A4：210 × 297mm ／ハガキ：100 × 148mm ／
L 判：89 × 127mm ／ 2L 判：127 × 178mm

■ 元の写真データに余白が入っていませんか？

元の写真データをご確認ください。
なお、画像の縦横比を調整するために、デジタルカメラなど（データを送信する機器）で自動的に余白が付加される場合もあります。

パソコンと接続時のトラブル

（コピー/印刷/スキャンができない、USBが認識しない）

チェック項目	対処方法
パソコンとの接続を確認	■ **USBケーブルは正しく接続されていますか？** USBケーブルがしっかりと接続されているかをご確認ください。 ■ **USBハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？** USBハブは仕様上5段まで縦列接続できますが、本製品と接続する場合は、パソコンに直接接続された1段目のハブに接続してください。それでも印刷/スキャンができない場合は、USBハブを外して、本製品とパソコンを直結してください。
パソコンのシステム環境を確認	■ **ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアがインストールできないため、使用できない場合があります。** 電子マニュアルをご覧のうえ、必要なシステム条件を満たしているか確認してください。 USBケーブルがしっかりと接続されているかをご確認ください。 『PM-A700電子マニュアル』－「システム条件」
ドライバのインストール状態を確認	■ **スキャナドライバは正常にインストールされていますか？** パソコンからスキャンする場合は、スキャナドライバ（EPSON Scan）がインストールされている必要があります。インストール状態を確認してください。 本書41ページ「スキャナドライバのインストール状態を確認（Windows）」 ■ **プリンタドライバは正常にインストールされていますか？** パソコンから印刷する場合は、プリンタドライバがインストールされている必要があります。インストール状態を確認してください。 本書42ページ「プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）」
パソコンの状態を確認	■ **パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていませんか？** パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。 印刷キューを表示して印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。 『電子マニュアル』－「プリンタ編」－「トラブル対処方法」

スキャナドライバのインストール状態を確認（Windows）

アプリケーションソフトのスキャナの一覧やコントロールパネルに本製品が表示されないときにご覧ください。

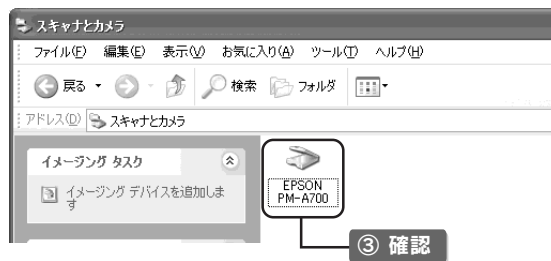
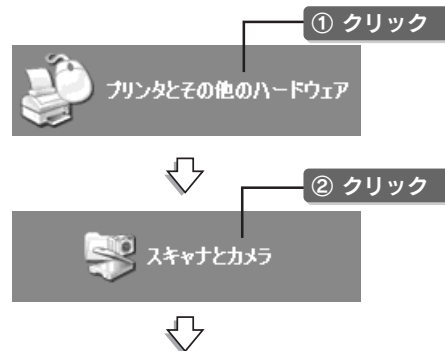
1 本製品の電源をオンにして、USBケーブルをパソコンにしっかりと接続します。

電源がオンになっていないと、スキャナとして認識されません。

2 ［コントロールパネル］画面を開きます。

Windows XP：［スタート］-［コントロールパネル］の順でクリックします。
Windows XP 以外：［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］の順でクリックします。

3 ［スキャナとカメラ］を開き、PM-A700のアイコンがあるかを確認します。

Windows XP 以外の場合は、［スキャナとカメラ］アイコンをダブルクリックします。

［PM-A700］のアイコンがある

スキャナドライバ（EPSON Scan）は正常にインストールされています。

もう一度、原稿の読み取りを実行してみてください。
本書 24 ページ「スキャンする」

［PM-A700］のアイコンがない

スキャナドライバ（EPSON Scan）が正常にインストールされていません。

スキャナドライバ（EPSON Scan）をインストールし直してください。
本書 44 ページ「ドライバの再インストール」

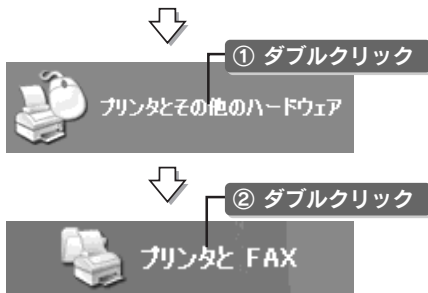
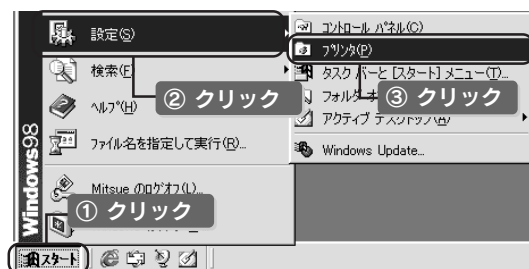
プリンタドライバのインストール状態を確認（Windows）

Windows 環境でお使いの場合には、プリンタドライバ（印刷を行うために必要なソフトウェア）が正しくインストールされていない、または印刷先のポートが正しく設定されていない可能性があります。
以下の手順でプリンタドライバのインストール状態と、ポートの設定状態を確認してください。

①プリンタドライバのアイコンを確認

1 USB ケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP の場合：
［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックして、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 98/Me/2000 の場合：
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

3 ［PM-A700］のアイコンがあるかを確認します。

［PM-A700］のアイコンがある

プリンタドライバは正常にインストールされています。

次ページの「印刷先のポートの設定を確認」をご覧のうえ、印刷先ポートの設定を確認してください。
本書 43 ページ「②印刷先のポートの設定を確認」

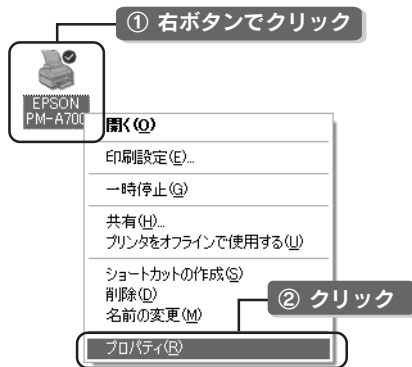
［PM-A700］のアイコンがない

プリンタドライバが正常にインストールされていません。

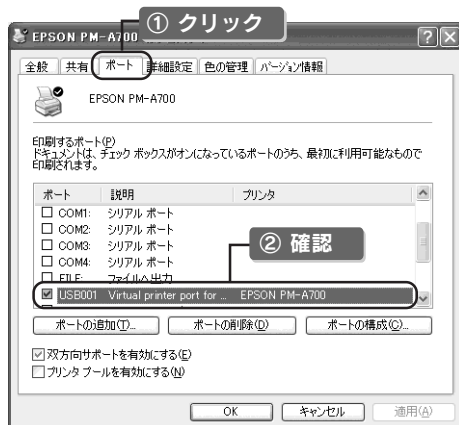
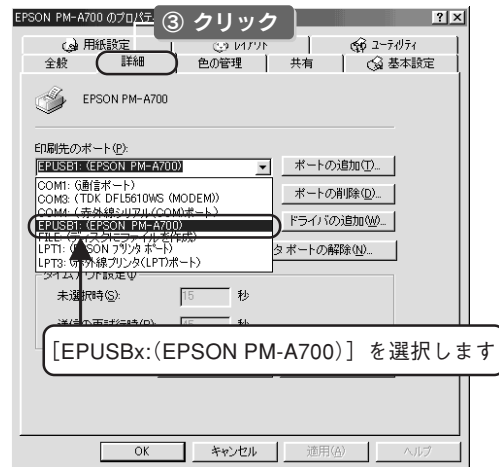
「ドライバの再インストール」をご覧のうえ、プリンタドライバをインストールし直してください。
本書 44 ページ「ドライバの再インストール」

②印刷先のポートの設定を確認

1 PM-A700 のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

Windows 2000/XP の場合：

Windows 98/Me の場合：

2 ポートの設定を確認します。

Windows 2000/XP の場合：
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PM-A700］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

Windows 98/Me の場合：
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx: (EPSON PM-A700)］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

3 USB以外のポートが選択されている場合は、［USB］と［EPSON PM-A700］が表示されているポートを選択して設定し直します。

［ポートの追加］によるポートの設定は行わないでください。

4 印刷ができるかどうかを確認します。

印刷ができなかった場合は、次ページの「ドライバの再インストール」をご覧のうえ、プリンタドライバを削除してから、再度インストールし直してください。

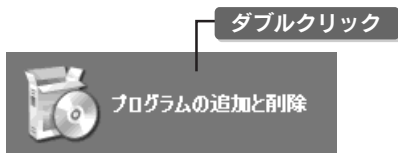
ドライバの再インストール

プリンタドライバ/スキャナドライバの削除方法

1 本製品の電源をオフにして、USBケーブルを取り外します。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3 ［スタート］-［コントロールパネル］（Windows 98/Me/2000では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］）の順にクリックします。

4 ［プログラムの追加と削除］（Windows 98/Me/2000では［アプリケーションの追加と削除］）をダブルクリックします。

5 ［プログラムの変更と削除］をクリックし、プリンタドライバを削除する場合は［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択、スキャナドライバを削除する場合は［EPSON Scan］を選択して［変更/削除］（Windows 98/Me/2000では［追加と削除］）をクリックします。

この後は画面の指示に従い、ドライバの削除を実行します。削除が完了したら、再度ドライバをインストールし直します。

プリンタドライバ/スキャナドライバのインストール方法

1 本製品の電源をオフにしたまま、USBケーブルをパソコンに接続します。

2 『ソフトウェアCD-ROM』をパソコンにセットします。

3 以下の画面が表示されますので、「カスタムインストール」を選択します。

4 ［パソコン接続用ソフトウェア］を選択します。

5 ［EPSON Scan］または［プリンタドライバ］をインストールします。

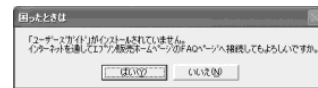
画面の指示に従ってインストールを進めてください。

トラブルが解決しないときは

本製品をパソコンと接続して使用している場合は、『PM-A700 電子マニュアル』をご覧ください

ドライバと同時にインストールされた『PM-A700 電子マニュアル』の「トラブル対処方法」には、本書に載っていないトラブルの対処方法が記載されています。
『PM-A700 電子マニュアル』の開き方や使い方については、以下をご覧ください。
☞ 本書 20 ページ「電子マニュアルの見方」

こんなときは

Windows をお使いの場合は
以下の画面からも、『PM-A700 電子マニュアル』の「トラブル対処方法」を表示させることができます。

『PM-A700電子マニュアル』がインストールされていない場合は、上のメッセージが表示されます。［はい］ボタンをクリックすると、インターネットを通してエプソンのホームページへ接続します。

インターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をご覧ください

『PM-A700 電子マニュアル』をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。
ぜひご活用ください。< http://www.i-love-epson.co.jp/faq >
上記『PM-A700 電子マニュアル』の「インターネット FAQ のご案内」からも接続できます。

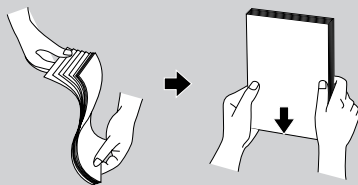
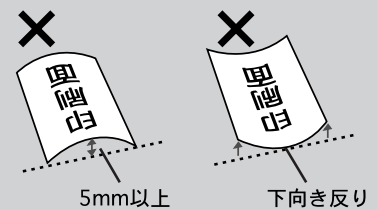
本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

動作確認の方法、お問い合わせ先は以下をご覧ください。
☞ 本書 50 ページ「サービス・サポートのご案内」

使用できる用紙の種類と印刷時の注意

本製品で使用できる用紙の種類と印刷時の注意について説明します。

用紙の紹介と印刷時の注意

- 用紙の取り扱い上の注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 一般の室温環境下（温度 15 ～ 25℃、湿度 40 ～ 60％）で使用してください。
- 丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
- ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの穴の空いている用紙は使用しないでください。
- 再生紙は紙質によってはにじむことがありますので、試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。
- 封筒に印刷する場合の注意事項については、『電子マニュアル』をご覧ください。
- 用紙は、必ず縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向にセットします）。
- 写真用紙以外の用紙を複数枚セットする場合は、＜図１＞のようによくさばいて、整えてからセットしてください。
- 写真用紙＜絹目調＞はがき以外のハガキをセットする場合は、反りを修正して平らにしてください。＜図２＞のように 5mm 以上反っているハガキや下向きに反っている（両端が浮いている）ハガキは、セットしないでください。セットすると印刷面が汚れる、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。

エプソン製専用紙

用紙名称		特長	サイズ / 型番	入り数	セット可能枚数	コピー/メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（コピー時 / メモリカードからの直接印刷時）
写真用紙	写真用紙＜光沢＞	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できます。つややかに仕上がるのでデジタルカメラで撮った記念写真などをアルバムに入れたり、フォトフレームに入れて飾ったりと、まさに写真として使えます。	L 判： KL20PSK KL50PSK KL100PSK KL200PSK	 20 枚 50 枚 100 枚 200 枚	20 枚	○	用紙種類：[写真用紙] 用紙サイズ：[L 判]
			2L 判： K2L20PSK K2L50PSK	 20 枚 50 枚		×	
			A4： KA420PSK KA450PSK KA4100PSK KA4250PSKN	 20 枚 50 枚 100 枚 250 枚		○	用紙種類：[写真用紙] 用紙サイズ：[A4]
			六切： K6G50PSK	 50 枚		×	

	用紙名称	特長	サイズ / 型番	入り数	セット可能枚数	コピー/メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（コピー時 / メモリカードからの直接印刷時）
写真用紙	写真用紙＜光沢 EG＞	写真用紙＜光沢＞より若干厚さが薄い用紙です。大容量のボリュームパックで単価が抑えられていますので、大量の写真も安心して印刷できます。 ※写真用紙＜光沢＞とは若干色味が異なる場合があります。	L 判： KL200SKEG	200 枚	20 枚	○	用紙種類：［写真用紙］ 用紙サイズ：［L 判］
写真用紙	写真用紙＜絹目調＞	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感を抑えた写真用紙です。アルバムやフォトフレームに入れて飾ったりと、幅広い使い方ができます。	L 判： KL20MSH KL100MSH	20 枚 100 枚	20 枚	○	用紙種類：［写真用紙］ 用紙サイズ：［L 判］
			2L 判： K2L20MSH K2L50MSH	20 枚 50 枚		×	
			A4： KA420MSH	20 枚		○	用紙種類：［写真用紙］ 用紙サイズ：［A4］
光沢紙	光沢紙	デジタルカメラで撮った写真や CG などの作品を印刷するのに適した厚口タイプの光沢紙です。	A4： KA420GP KA450GP KA4100GP	20 枚 50 枚 100 枚	20 枚	×	
マット紙	フォトマット紙	厚みのある非光沢の写真用紙です。落ち着いた質感が得られます。	A4： KA450PM	50 枚	20 枚	○	用紙種類：［マット紙 / IJ ハガキ］ 用紙サイズ：［A4］
マット紙	スーパーファイン紙	デジタルカメラで撮影した写真や CG 作品、写真/グラフ入りの文書の印刷に適した専用紙です。	A4： KA4100NSF KA4250NSF	100 枚 250 枚	エッジガイドの▼マークまで	×	
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞	インクジェット用の両面普通紙です。両面に印刷してもあまり裏写りしません。古紙 100％配合再生紙です。	A4： KA4250NPD	250 枚	エッジガイドの▼マークまで	○	用紙種類：［普通紙］ 用紙サイズ：［A4］
ハガキ	写真用紙＜絹目調＞ハガキ	長期間色あせにくい高品質な写真を印刷できる光沢感をおさえたハガキです。	ハガキ： KH20MSH	20 枚	20 枚	○	用紙種類：［写真用紙］ 用紙サイズ：［ハガキ］
ハガキ	フォト・クォリティ・カード2	デジタルカメラで撮った写真やイラストを使ったハガキの印刷に適した色あせにくい光沢ハガキです。	ハガキ： PMHSP1	20 枚	20 枚	×	
ハガキ	スーパーファイン専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した写真入りのハガキ印刷に適した光沢のないハガキです。	ハガキ： MJSP5	50 枚	50 枚	○	用紙種類：［マット紙 / IJ ハガキ］ 用紙サイズ：［ハガキ］

	用紙名称	特長	サイズ / 型番	入り数	セット可能枚数	コピー/メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（コピー時 / メモリカードからの直接印刷時）
特殊用紙（バラエティ用紙）	ミニフォトシール	小さなシールを作ることのできる用紙です。16面レイアウト（面付け）で印刷してください。	ハガキ：MJHSP5	5枚	1枚「給紙補助シートA/B」を一番下にセットしてください。	×	
	アイロンプリントペーパー	印刷した写真を、衣類（綿100%または50%以上の混紡）に転写することができる用紙です。オリジナルのTシャツなどが作れます。	A4：MJTRSP1	5枚	1枚	×	
	フォト光沢名刺カード	四辺フチなし印刷で、名刺サイズのカードが作れる用紙です。	A4：KNC10PP	10枚	1枚	×	
	スーパーファイン専用ラベルシート	オリジナルのステッカーを作ることのできる裏面糊付きのラベル用紙です。	A4：MJASP5	10枚	1枚	×	

市販の用紙

用紙名称	サイズ	セット可能枚数	メモリカードからの直接印刷	操作パネルの設定項目（コピー / メモリカードからのカスタム印刷する場合）	備考
事務用普通紙 コピー用紙	A4、A5、A6、B5、ユーザー定義サイズ	エッジガイドの▼マークまで	○ ※A4のみ	用紙種類：[普通紙] 用紙サイズ：[A4]	坪量64～90g/m^2、厚さ0.08～0.11mmの範囲のものをご使用ください。
郵便ハガキ（再生紙）※	ハガキ	50枚	○	用紙種類：[普通紙] 用紙サイズ：[ハガキ]	写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは使用しないでください。
郵便ハガキ（インクジェット紙）※	ハガキ	50枚	○	用紙種類：[マット紙 / IJハガキ] 用紙サイズ：[ハガキ]	
往復郵便ハガキ※	往復ハガキ	50枚	×		• 中央に折り目のないものをお使いください。 • 写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは使用しないでください。
封筒	長形3号/4号 洋形1号/2号/3号/4号	15枚	×		フラップ（封の部分）を曲げずにお使いください。

※日本郵政公社製

印刷物（印刷後）の取り扱い

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

補足情報

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の詳しい印刷後の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご覧ください。

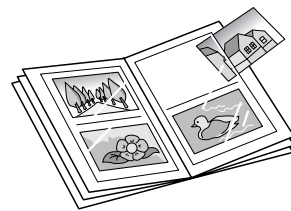
乾燥方法

乾燥していない状態でアルバムなどに保存するとにじみが発生することがありますので､印刷後は印刷面が重ならないように注意して､十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は､重ねて乾燥させることも可能ですが､その場合はまず､それぞれを 15 分程度乾燥させた後､必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後は速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。

- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。

注意

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。

- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。
- ミニフォトシールは、印刷面にシートが密着するタイプのアルバムなどに入れないでください。印刷結果がにじむ場合があります。間紙を挟んでクリアファイルに入れてください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下でご案内しています。
☞本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」、および『PM-A700電子マニュアル』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。それでもトラブルが解決しない場合は、本体が故障していないかご確認のうえ、お問い合わせください。

修理 / 本体の動作確認方法

コピー機能を使って本体の動作確認をします。パソコンと接続していない状態で実行できるので、本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. 本製品の電源をオンにします。
2. オートシートフィーダに用紙をセットします。
3. 原稿台に原稿をセットします。
4. カラースタート ボタンを押します。

☞本書6ページ「コピー方法」

コピーができない

故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

修理へ出す際は、次項の「修理 / アフターサービスについて」をご確認ください。

コピーができる

カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
☞本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

●お買い求めいただいた販売店

●エプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください）

受付時間：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）

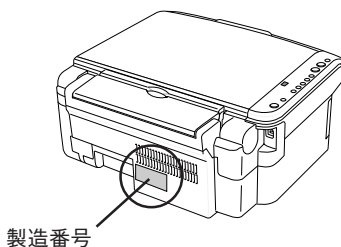
受付時間：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	•指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 •保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。下図のラベル内容をご確認ください。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ先

読んde!!ココ パーソナル

エー・アイ・ソフト株式会社
TEL　：03-3376-7440
受付時間　：10：00 ～12：00、13：00 ～17：00
月曜～土曜（祝祭日を除く）
※お問い合わせの際にお客様IDをお尋ねします。あらかじめお客様IDをご確認ください。
FAX　：0263-33-3052
ホームページ　：http://www.aisoft.co.jp/japanese/support/index.asp
※FAX、インターネットでのお問い合わせに対する回答は、月曜～金曜（祝祭日を除く）になります。お答えするまでに多少時間がかかる場合がございますので、ご了承ください。

アルバムプリント for EPSON

株式会社メディア・ナビゲーション　ユーザーサポート係
TEL　：03-5467-1781
受付時間　：10:00～12:00、13:00～16:00
（土曜・日曜・祝日・年末年始[12/30～1/3]を除く）
FAX　：03-5467-1780

上記以外のソフトウェアに関するお問い合わせは、カラリオインフォメーションセンターへお問い合わせください。

製品仕様

技術的な仕様について記載しています。

プリンタ部基本仕様

ノズル配列	黒インク：90 ノズル カラー　：90 ノズル×3色（シアン、マゼンタ、イエロー）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	最大 5760※ × 1440dpi（パソコン接続時のみ）
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィード
入力データバッファ	32KByte

※ 最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷

スキャナ部基本仕様

走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り
画像読み取りセンサ	CIS
原稿サイズ	A4、US レターまで
最大有効領域	216 × 297mm
最大有効画素	主走査 10200 画素×副走査 14040 画素（1200dpi）
解像度	主走査：1200dpi　副走査：2400dpi
読み取り解像度	50 ～ 4800dpi まで（1dpi 刻みで設定可能）、7200dpi、9600dpi
階調	16bit（入力）/ 1bit、8bit（出力）
読み取り時間	1200dpi、A4 データ転送時間含まず モノクロ 2 値：約 10 × 10^{-3}sec/line フルカラー：約 30 × 10^{-3}sec/line

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：ICBK32 カラーインクカートリッジ： ICC32（シアン）：ICM32（マゼンタ）：ICY32（イエロー）
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内）
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 73.46mm ×高さ 55.25mm

補足情報

- インクは－16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で3時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 132V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.4A
消費電力	連続コピー時：平均約10W（ISO/IEC10561レターパターン原稿） 低電力モード時：1.8W スリープモード時：1.6W 電源オフ時：0.2W ※ 消費電力を0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください（電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから抜いてください）。
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B に適合

総合仕様

プリントヘッド寿命	30 億ショット（1 ノズルあたり）
温度	動作時：10℃～ 35℃ 保存時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1ヵ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露） 保存時：5 ～ 85%（非結露）
	この範囲で使用してください 湿度（%）80 55 20 10 27 35 温度（℃）
製品重量	約 6.8kg
製品外形寸法	幅 430mm ×奥行き 354mm ×高さ 181mm （給紙サポート含まず）

メモリカードスロット仕様

カードスロット規格対応	メモリカード	対応電圧 *1
CF Type II スロット（CF+and CompactFlash Specification Revision 1.4 準拠）	CompactFlash（メモリカードのみ） Microdrive	3.3V
SmartMedia スロット（SmartMedia Standard 2000 準拠）	SmartMedia（最大容量 128MB ）	3.3V*2
Memory Stick スロット（Memory Stick Standard version 1.3 準拠）	Memory Stick（最大容量 128MB、メモリーセレクト機能付き含む） Memory Stick Duo *3 MagicGate Memory Stick（最大容量 128MB、著作権保護機能は非サポート） MagicGate Memory Stick Duo*3（著作権保護機能は非サポート）	3.3V
Memory Stick PRO スロット（MemoryStick Standard Memory Stick PRO Format Specification Version1.0 準拠）	Memory Stick PRO（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート） Memory Stick PRO Duo *3（著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）	3.3V
SD スロット（SD Memory Card Specifications/ PART1.Physical Layer Specification Version1.0 準拠）	SD（Secure Digital ） miniSD カード *3	3.3V
MMC スロット（MultiMediaCard Standard 準拠）	MultiMediaCard	3.3V
xD - Picture Card スロット（xD - Picture Card TM Card Specification Version1.10 ）	xD - Picture Card	3.3V

*1 ：メモリカードへの供給電流は最大 500mA
*2 ：5V タイプのメモリカードは非サポート
*3 ：必ず専用アダプタを使用して、本製品にセットする

対応ファイル形式	DCF*4 Version 2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF*4 Version 1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG*5 形式の画像ファイル（TIFF 形式の画像は非対応）
有効画像サイズ	横 80 ～ 4600 ピクセル、縦 80 ～ 4600 ピクセル
最大ファイル数	999 個

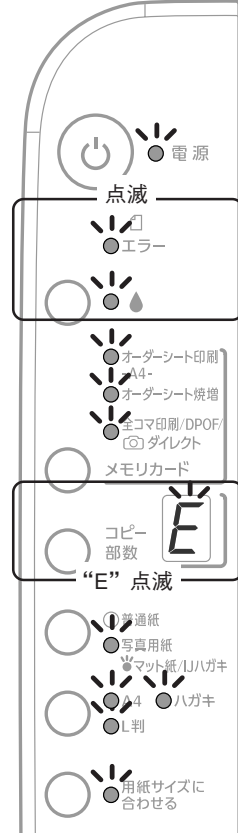
*4 ：DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design Rule for Camera File system 」規格の略称です。
メモリカードからの直接印刷時は、DCF Version 2.0 のオプション色空間には対応していません。
*5 ：Exif Version 2.21 準拠。
メモリカードからの直接印刷時は、Exif Print および PRINT Image Matching には対応していません。

本製品で印刷できる画像ファイルの形式は上記の通りです。ただし、フォルダ名やファイル名にひらがなや漢字などが使用されていると認識されません。フォルダ名や各写真のファイル名には、半角英数字をご使用ください。

USB インターフェイス仕様

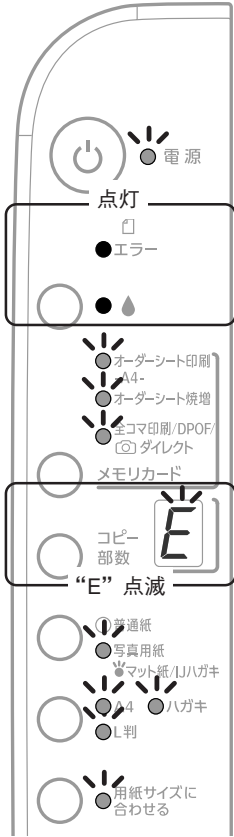
規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1（プリンタ部）
転送速度	12Mbps（Full Speed Device）
適合コネクタ	USB Series B

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

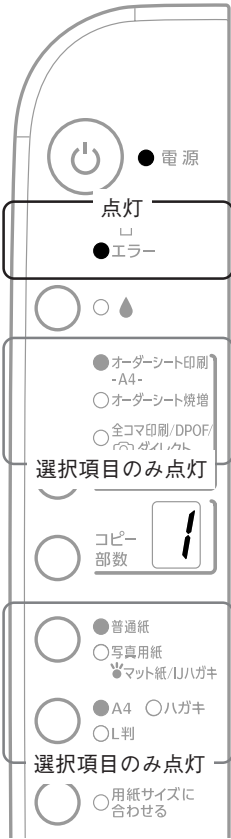
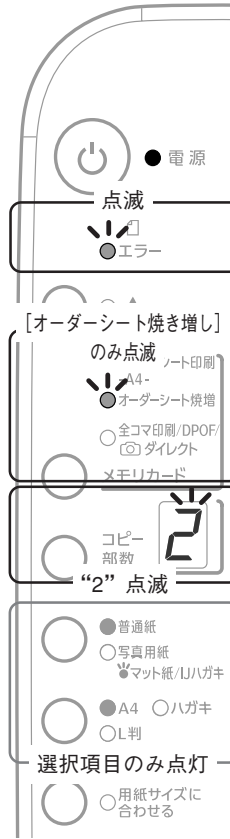
ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	―	ケーブル電源、最大電流 2mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground ―	―	ケーブルグラウンド

環境基本仕様

消費電力	連続コピー時：平均約 10W（ISO/IEC10561 レターパターン原稿） 低電力モード時：1.8W スリープモード時：1.6W 電源オフ時：0.2W ※ 消費電力を0W にするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください（電源プラグは、電源ボタンで電源をオフにしてから抜いてください）。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大/縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	**インクカートリッジのリサイクル** 弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」を全国にある一部のパソコンショップに設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては本書巻末をご覧ください。
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後６年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後６年
適合規格	国際エネルギースタープログラム 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ

ランプ表示一覧（エラー時）

操作パネルのランプの表示でエラーの原因を確認することができます。

●：点灯　：点滅　：高速点滅

ランプの状態 / 内容		
メモリカードを認識できません。	アジャストレバーが封筒側（H）に設定されています。	本体にエラーが発生しました。
対処方法		
メモリカード内にデータがあること、メモリカードが読み取り可能なフォーマットであることを確認してください。 本書 53 ページ「メモリカードスロット仕様」	アジャストレバーを用紙側（L）に設定し、再度モノクロまたはカラーの[スタート]ボタンを押してください。 ※ 印刷擦れ対応のため、アジャストレバーを封筒側（H）に設定して印刷する場合は、エラー状態のままモノクロまたはカラーの[スタート]ボタンを押してください。 本書2ページ「アジャストレバー」	電源をオフにして、本製品内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。 それでもエラーが解除されない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

●：点灯　◎：点滅　◎：高速点滅

ランプの状態 / 内容		
廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 ※廃インク吸収パッドは、クリーニング時や印刷中に排出される廃インクを吸収する部品です。お客様ご自身による交換はできません。 電源 点灯 エラー “E” 点滅	いずれかのインクがなくなったか、インクカートリッジがセットされていません。または、本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。 	いずれかのインクが残り少なくなりました。
対処方法		
お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。	以下をご覧のうえ新しいインクカートリッジに交換してください。 本書26ページ「インクカートリッジの交換」	必要に応じて、新しいインクカートリッジをご用意ください。 本書26ページ「インク残量の確認方法」

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

付録

ランプの状態 / 内容		
用紙がないか、用紙が重なって給紙されました。	用紙が詰まりました。	オーダーシートのセットの向きが正しくないか、オーダーシートがセットされていません。
電源 点灯 エラー 選択項目のみ点灯 コピー部数 1 選択項目のみ点灯	電源 点滅 エラー 選択項目のみ点灯 コピー部数 1 選択項目のみ点灯	電源 点滅 エラー ［オーダーシート焼き増し］のみ点滅 コピー部数 2 “2” 点滅 選択項目のみ点灯
対処方法		
用紙をセットし直しカラーの スタート ボタンを押してください。	以下をご覧のうえ詰まった用紙を取り除き、カラーの スタート ボタンを押してください。 本書 35 ページ「用紙が詰まった」	以下をご覧のうえオーダーシートを正しくセットし直し、再度 スタート ボタンを押してください。 本書 12 ページ「写真を選んで印刷する - オーダーシート印刷 -」

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

●：点灯　：点滅　：高速点滅

ランプの状態 / 内容		
オーダーシートの内容に問題があります。	オーダーシートの内容とメモリカード内の写真データの情報が一致しません。	サポートされていないデジタルカメラが接続されました。
対処方法		
マーク方法に誤りがないかを確認し、再度オーダーシート印刷を実行してください。 本書 12 ページ「写真を選んで印刷する - オーダーシート印刷 -」	オーダーシートと一致したメモリカードをセットするか、メモリカードと一致したオーダーシートをセットしたうえで、再度オーダーシート印刷を実行してください。	デジタルカメラと本製品を接続しているUSBケーブルを抜き、［ストップ］ボタンを押してください。

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

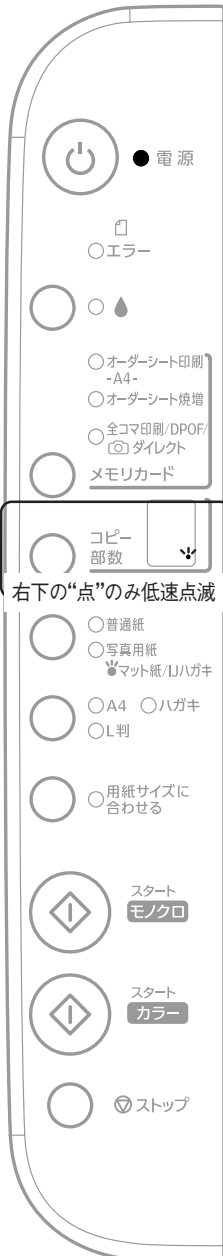
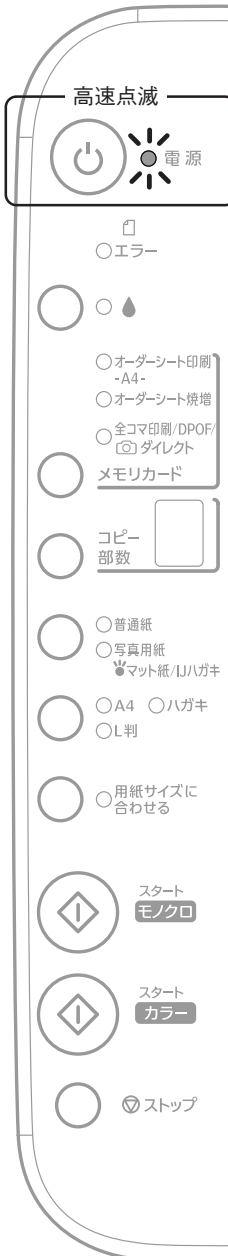
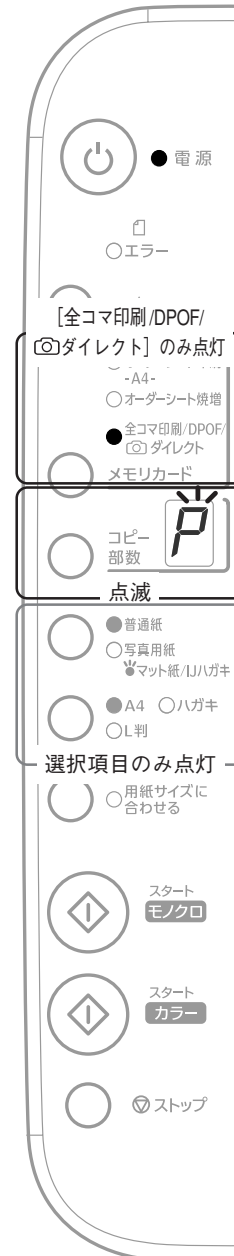
ランプ表示一覧（通常時）

本製品の状態を、操作パネルのランプの表示で確認することができます。

●：点灯　：点滅　：高速点滅

：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

●：点灯　：点滅　：高速点滅

ランプの状態 / 内容		
省電力モード時 13分間パネル操作がなかったため低電力モードになっています。電源ボタン以外のいずれかのボタンを押すと、通常表示に戻ります（このときのボタン操作は設定には反映されません）。	**電源オフ時（終了処理中）**	**PictBridge/USB DIRECT-PRINT モード時**

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

付録

ランプの状態 / 内容			
コピー中	メモリカードから印刷中 ※ DPOF 印刷時は［全コマ印刷 / DPOF/📷ダイレクト］のランプは点滅	パソコンからの操作中	インクの確認中 印刷中止処理中 メモリカード認識中※ ※ メモリカードランプも点滅
点滅	点滅	点滅	点滅
すべて消灯	選択項目のみ点灯※	すべて消灯	選択項目のみ点灯
残りコピー枚数を表示 “ヨ”は20枚連続コピー設定	消灯		
選択項目のみ点灯	選択項目のみ点灯		選択項目のみ点灯

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

●：点灯　◎：点滅　◎：高速点滅

ランプの状態 / 内容			
インクカートリッジ交換中	アジャストレバー操作時（“標準”切り替え時）	アジャストレバー操作時（“大”切り替え時）	各種操作、設定の受け付け時
高速点滅 / 選択項目のみ点灯 / 選択項目のみ点灯	選択項目のみ点灯 / “L” 3秒間点滅 / 選択項目のみ点灯	選択項目のみ点灯 / “H” 3秒間点滅 / 選択項目のみ点灯	1秒間点灯

□：本体状態を確認する際に、特にご覧いただきたいランプです。用紙サイズに合わせるランプは設定時のみ点灯します。

付録

索引

ここに記載する索引は、本製品をパソコンと接続しないで使用する場合に必要な項目です。パソコンと接続して使用する場合の使用方法の詳細は、『PM-A700 電子マニュアル』をご覧ください。以下に『PM-A700 電子マニュアル』の起動方法が記載されています。

本書 20 ページ「電子マニュアルの見方」

アルファベット

五十音

Microsoft®Windows® 98 operating system日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system日本語版の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98、Windows Me、Windows 2000と表記しています。Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system日本語版の表記について本書中では、Windows XPと表記しています。
また、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は、「Windows 98/ Me」のようにWindowsの表記を省略することがあります。
本製品が対応しているMac OSのバージョンは以下の通りです。
Mac OS 9.1 〜 9.2.x/Mac OS X v 10.2、v 10.3
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、それぞれ「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記していることがあります。
また、アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。
本書では、日本郵政公社製のはがきを郵便ハガキと記載しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などを本機（プリンタ）で印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）

刑法	第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法	第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

本製品に関するお問い合わせ先

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 0570－090－090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
0570－004116 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。
＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。
札幌(011)222－7931 仙台(022)214－7624 東京(042)585－8555 名古屋(052)202－9531 大阪(06)6399－1115
広島(082)240－0430 福岡(092)452－3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221－7911 東京(042)585－8500 名古屋(052)202－9532 大阪(06)6397－4359 福岡(092)452－3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内
東京 TEL(03)5321-9738 大阪 TEL(06)6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。
インターネットでアクセス！ http://myepson.i-love-epson.co.jp/ ▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://www.epson-supply.co.jp/ またはフリーダイヤル0120－251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2004. 3（A）

PM-A700 操作ガイド

MEMORY STICK PRO
本製品は、PRINT Image Matching IIIに対応しています。
PRINT Image Matchingに関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。
PRINT Image Matchingに関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

EPSON

405227901

Printed in XXXX XX.XX-XX XXX

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
4052279_01	全て	新規制定	